

平成31年度

当初予算の概要



福井県坂井市

# 当初予算説明資料目次

		ページ
1	当初予算編成の概要	1
2	市の予算規模（会計別）	2
3	一般会計歳入・歳出款別内訳	3
4	一般会計歳入財源内訳	4
5	一般会計歳出性質別内訳	5
6	基金の状況	8
7	市債の状況	9
8	市税の概要等	10
9	地方消費税率の引上げ分に係る用途	13
10	人件費概要	14
11	総合計画の重点施策予算	15
	重点施策予算 各事業概要等	16

## 1. 平成31年度 当初予算編成の概要

### 1-1. 概要

景気の先行きについては、米中の貿易摩擦が長引いた場合の懸案材料はあるものの、雇用・所得環境の改善により緩やかに回復が続くことが期待されています。歳入においては、市税の伸びはあるものの普通交付税の合併による特例措置分の縮減が4年目となり、厳しい財政状況が予想されることから、引き続き事業の「選択」と「集中」を進めるとともに、更なる歳入確保と歳出削減に最大限の努力をしつつ、限られた財源を有効活用し、持続可能で堅実な財政運営を目指すためムダを排除し、ゼロベースの視点に立った事務事業の再構築を図りました。

平成31年度予算は、「坂井市総合計画後期基本計画」及び人口減少問題を踏まえた地域活性化のための取り組みである「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の最終年度にあたり、「笑顔でみんなが住みたくなるまち」づくりに必要な施策を推進しつつ、本庁舎整備や国営かんがい排水事業負担金(2期分)などの特別的な経費等から過去最大の財政規模となりました。財源については、有利な起債である合併特例債の発行による公共施設の長寿命化、寄付市民参画基金やまちづくり整備基金等を有効活用し、将来を見据えた持続可能な財政基盤を目指した予算編成といたしました。

なお、予算編成に際しての重点事項は、次のとおりです。

①各部局の主体的な取り組みの推進、②事業の再構築、最適化、③職員人件費及び賃金の削減、④財源の確保、⑤国・県の制度変更への適切な対応、⑥補助金交付要綱の見直し、⑦一般財源ベースにおけるゼロシーリング設定、⑧特別会計・公営企業会計の健全化、⑨一部事務組合、第三セクター等の検証

### 1-2. 歳入

市税については、雇用・所得環境の改善が続く中で、市民税(個人)や固定資産税(家屋、償却資産)等で増額を見込み、対前年度比2.4%増、歳入全体に占める割合は、28.3%となりました。

地方交付税については、国の総額は増えていますが、本市においては、合併特例措置分の縮減(4年目)等により、対前年比△0.7%としており、歳入全体に占める割合は、15.5%となりました。

本年10月からの消費税増額に伴う地方消費税交付金、また、自動車取得税から代わる環境性能割交付金を含めた地方交付金及び地方譲与税の合計は、対前年比9.1%増を見込んでおります。

国庫支出金、県支出金については、前年度に比べ減少しておりますが、社会資本整備総合交付金や国体事業補助金等の減少が主な原因です。

市債については、88億1,530万円を計上しておりますが、発行期限が5年再延長(平成37年度)された合併特例債や臨時財政対策債など有利な起債が大部分を占め、庁舎、コミュニティセンターをはじめ小学校の大規模改修など計画的な普通建設事業に充てるものです。

また、地域振興基金を約11億円、まちづくり整備基金を約5億8,500万円、寄附市民参画基金を約3億6,500万円を繰り入れし、基金の目的に即した事業に充当いたしました。なお、財政調整基金残高は、31年度末見込みで約23億3,600万円を見込み、安定的な財政運営に努めております。

### 1-3. 歳出

経常的な経費に関しては前年度比ゼロベースを基本としたなかで、特定財源を活用するなど創意工夫により必要な予算を計上しております。

人件費、扶助費、公債費の義務的経費は、163億6,372万9千円と全体の37.1%を占めておりますが、義務的経費以外の歳出については、以下のとおりです。

特別経費である本庁舎整備の1年目と国営かんがい排水事業負担金の2期分のほか、コミュニティセンターは、57年で計画されている全ての整備が完了します。(4センター。雄島は移転改修、三国木部・高棕東部・大石は、改修)

そのほかの主な建設事業として、丸岡バスターミナル周辺整備、坂井地域交流センターいねす増築工事、三国学校給食センター建設工事が年度内で完了し、来年4月の供用を目指します。春江小学校の大規模改修工事は、平成32年度にわたる事業です。

新規事業では、安全・安心なまちづくり事業として、警察と連携し、犯罪発生のある場所等に防犯カメラを設置し、犯罪の防止、抑止力を高めることで、安心して住めるまちづくりを実現します。また、市民から提案のあった動物保護・愛護事業について寄附市民参画基金を活用して事業着手します。

民生関係では、子育て支援や地域福祉、高齢者福祉、障がい者及び健康に関する計画を策定し、多子世帯子育て支援事業(すくすく支援商品券)を継続するとともに、ひとり親家庭児童学習支援事業や障がい者等に対する相談支援事業(基幹相談支援センター設置)、生活困窮者等に対する自立支援事業(家計改善支援・健康管理支援)等に拡充して取り組みます。

産業関係では、ゆりの里公園周辺での水田園芸(産地パワーアップ事業)により観光農園化を目指し、三里浜砂丘地での園芸振興を拡充するなど更なる農業の振興を図ります。また、企業立地促進事業やU・I・Jターン雇用促進事業等により商工業の振興を図り、観光面では、観光ビジョン戦略事業、周遊滞在型観光推進事業、越前加賀インバウンド推進事業、北前船日本遺産活用事業を継続して実施し、今後、新幹線敦賀開業に向けて更なる観光振興事業に取り組む予定です。

土木関係では、引き続き市道国庫補助事業4路線の進捗を図り、橋りょうの長寿命化を促進し、また、三国駅周辺整備と丸岡城お天守広場を整備(トイレ設置等)します。

教育関係では、文化財保護法の改正に伴う地域計画の策定にいち早く着手し、丸岡城国宝化事業で天守の耐震診断を実施します。

地方創生では、奨学金返還支援やマッチング強化・移住就職支援事業等、寄附市民参画基金を活用して移住・定住対策を拡充し、シティセールス事業では、本市の「地域資源」と品川区等との「連携・交流」を活かした情報発信事業(修学旅行の誘致、パイプラインが育む坂井米・農産物及び日本遺産三国湊・越前がにの発信)や丸岡城周辺魅力向上事業等、関係所管課とも連携しながら本市の更なる認知度の向上とシビックプライドの醸成を図ります。

## 2. 市の予算規模

(単位：千円)

会 計	H31当初 予算総額	H30当初 予算総額	比較増減額	増減率	H31当初 予算総額	H30当初 予算総額	比較増減額	増減率
1 坂井市一般会計	44,080,000	38,223,000	5,857,000	15.3%	【特別会計合計】			
2 国民健康保険特別会計	8,438,771	8,321,552	117,219	1.4%				
3 後期高齢者医療特別会計	988,011	931,615	56,396	6.1%	9,426,782	9,253,167	173,615	1.9%
4 水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	2,973,882	3,773,564	△ 799,682	△21.2%	【企業会計合計】			
5 公共下水道事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	5,544,097	5,714,074	△ 169,977	△3.0%				
6 農業集落排水事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	53,858	42,939	10,919	25.4%				
7 病院事業会計 (収益的支出と資本的支出の合計)	2,889,888	2,519,632	370,256	14.7%	11,461,725	12,050,209	△ 588,484	△4.9%
総 計	64,968,507	59,526,376	5,442,131	9.1%				

3. 一般会計歳入・歳出款別内訳

(単位：千円、%)

歳 入					歳 出				
款	平成31年度	平成30年度	比較増減額	増減率	款	平成31年度	平成30年度	比較増減額	増減率
1 市税	12,468,300	12,172,400	295,900	2.4	1 議会費	361,288	308,212	53,076	17.2
2 地方譲与税	336,100	320,600	15,500	4.8	2 総務費	6,846,932	5,722,313	1,124,619	19.7
3 利子割交付金	20,000	20,000	0	0.0	3 民生費	12,376,461	12,147,665	228,796	1.9
4 配当割交付金	50,000	45,000	5,000	11.1	4 衛生費	3,938,191	3,944,414	△ 6,223	△ 0.2
5 株式等譲渡所得割交付金	45,000	35,000	10,000	28.6	5 労働費	82,052	99,103	△ 17,051	△ 17.2
6 地方消費税交付金	1,750,000	1,600,000	150,000	9.4	6 農林水産業費	6,651,377	2,669,223	3,982,154	149.2
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	27,000	0	0.0	7 商工費	905,240	1,004,131	△ 98,891	△ 9.8
8 自動車取得税交付金	44,000	81,000	△37,000	△ 45.7	8 土木費	2,341,976	2,849,347	△ 507,371	△ 17.8
9 環境性能割交付金	28,000	—	28,000	皆増	9 消防費	1,504,557	1,472,235	32,322	2.2
10 地方特例交付金	79,000	62,000	17,000	27.4	10 教育費	4,788,618	4,164,061	624,557	15.0
11 地方交付税	6,820,000	6,870,000	△50,000	△ 0.7	12 公債費	3,667,418	3,524,715	142,703	4.0
12 交通安全対策特別交付金	10,400	11,000	△600	△ 5.5	13 諸支出金	605,890	307,581	298,309	97.0
13 分担金及び負担金	745,214	716,787	28,427	4.0	14 予備費	10,000	10,000	0	0.0
14 使用料及び手数料	744,765	756,364	△11,599	△ 1.5					
15 国庫支出金	3,712,830	3,936,073	△223,243	△ 5.7					
16 県支出金	3,725,755	3,800,392	△74,637	△ 2.0					
17 財産収入	72,504	78,107	△5,603	△ 7.2					
18 寄附金	601,301	300,801	300,500	99.9					
19 繰入金	2,602,932	1,780,385	822,547	46.2					
20 繰越金	200,000	200,000	0	0.0					
21 諸収入	1,181,599	1,292,491	△110,892	△ 8.6					
22 市債	8,815,300	4,117,600	4,697,700	114.1					
計	44,080,000	38,223,000	5,857,000	15.3	計	44,080,000	38,223,000	5,857,000	15.3

4. 一般会計歳入財源内訳

(単位：千円、%)

		平成31年度 当初予算額①	構成比	平成30年度 当初予算額②	構成比	平成29年度 当初予算額③	構成比	平成31年度の前年 度との比較増減額 ①-②	増減率
自主財源	市 税	12,468,300	28.3	12,172,400	31.8	12,101,600	31.6	295,900	2.4
	分担金及び負担金	745,214	1.7	716,787	1.9	698,523	1.8	28,427	4.0
	使用料及び手数料	744,765	1.7	756,364	2.0	729,542	1.9	△11,599	△ 1.5
	財産収入	72,504	0.2	78,107	0.2	96,808	0.3	△5,603	△ 7.2
	寄附金	601,301	1.4	300,801	0.8	100,300	0.3	300,500	99.9
	繰入金	2,602,932	5.9	1,780,385	4.6	1,414,580	3.7	822,547	46.2
	繰越金	200,000	0.4	200,000	0.5	200,000	0.5	0	0.0
	諸収入	1,181,599	2.7	1,292,491	3.4	1,519,489	4.0	△110,892	△ 8.6
	小計	18,616,615	42.3	17,297,335	45.2	16,860,842	44.1	1,319,280	7.6
依存財源	地方譲与税	336,100	0.8	320,600	0.8	316,600	0.8	15,500	4.8
	利子割交付金	20,000	0.0	20,000	0.1	15,000	0.0	0	0.0
	配当割交付金	50,000	0.1	45,000	0.1	45,000	0.1	5,000	11.1
	株式等譲渡所得割交付金	45,000	0.1	35,000	0.1	27,000	0.1	10,000	28.6
	地方消費税交付金	1,750,000	4.0	1,600,000	4.2	1,600,000	4.2	150,000	9.4
	ゴルフ場利用税交付金	27,000	0.0	27,000	0.1	27,000	0.1	0	0.0
	自動車取得税交付金	44,000	0.1	81,000	0.2	81,000	0.2	△37,000	△ 45.7
	環境性能割交付金	28,000	0.1	—	—	—	—	28,000	皆増
	地方特例交付金	79,000	0.2	62,000	0.2	56,000	0.1	17,000	27.4
	地方交付税	6,820,000	15.5	6,870,000	18.0	6,980,000	18.2	△50,000	△ 0.7
	交通安全対策等特別交付金	10,400	0.0	11,000	0.0	11,000	0.0	△600	△ 5.5
	国庫支出金	3,712,830	8.4	3,936,073	10.3	3,696,952	9.6	△223,243	△ 5.7
	県支出金	3,725,755	8.4	3,800,392	9.9	2,837,106	7.4	△74,637	△ 2.0
市債	8,815,300	20.0	4,117,600	10.8	5,786,500	15.1	4,697,700	114.1	
小計	25,463,385	57.7	20,925,665	54.8	21,479,158	55.9	4,537,720	21.7	
合計	44,080,000	100.0	38,223,000	100.0	38,340,000	100.0	5,857,000	15.3	

※構成比、増減率は小数点以下第2位を四捨五入

5. 一般会計歳出性質別内訳

(単位：千円、%)

		平成31年度 当初予算額①	構成比	平成30年度 当初予算額②	構成比	平成29年度 当初予算額③	構成比	平成31年度の前 年度との比較増減 額 ①-②	増減率
義務的	人件費	5,509,559	12.5	5,473,636	14.3	5,362,998	14.0	35,923	0.7
	扶助費	7,186,752	16.3	7,012,328	18.4	6,879,315	18.0	174,424	2.5
	公債費	3,667,418	8.3	3,524,715	9.2	3,315,081	8.6	142,703	4.0
	小計	16,363,729	37.1	16,010,679	41.9	15,557,394	40.6	353,050	2.2
任意的	物件費	6,492,354	14.7	6,222,529	16.3	6,089,236	15.9	269,825	4.3
	維持補修費	308,517	0.7	324,796	0.8	318,663	0.8	△ 16,279	△ 5.0
	補助費等	9,730,950	22.1	6,573,428	17.2	6,573,746	17.2	3,157,522	48.0
	積立金	605,890	1.4	307,581	0.8	109,087	0.3	298,309	97.0
	投資及び出資金	187,377	0.4	175,333	0.5	166,047	0.4	12,044	6.9
	貸付金	440,601	1.0	488,601	1.3	577,001	1.5	△48,000	△ 9.8
	繰出金	2,944,540	6.7	2,897,749	7.6	3,130,988	8.2	46,791	1.6
	予備費	10,000	0.0	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
	小計	20,720,229	47.0	17,000,017	44.5	16,974,768	44.3	3,720,212	21.9
投資的	普通建設事業費	6,996,042	15.9	5,212,304	13.6	5,807,838	15.1	1,783,738	34.2
	補助事業	2,356,012	5.3	1,875,754	4.9	885,523	2.3	480,258	25.6
	単独事業	4,440,884	10.1	3,114,114	8.1	4,754,900	12.4	1,326,770	42.6
	県営事業負担金	199,146	0.5	222,436	0.6	167,415	0.4	△ 23,290	△ 10.5
	災害復旧事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	補助事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	単独事業	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	小計	6,996,042	15.9	5,212,304	13.6	5,807,838	15.1	1,783,738	34.2
合計	44,080,000	100.0	38,223,000	100.0	38,340,000	100.0	5,857,000	15.3	

※構成比、増減率は小数点以下第2位を四捨五入

一般会計歳入歳出予算の主な内容

(単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率 (%)	主な内容	
歳入	市 税	12,468,300	12,172,400	295,900	2.4	市民税(5,556,000→5,699,800千円 +143,800)、 [現年 個人4,393,000→4,575,000千円 +182,000、法人 1,106,000→1,083,000千円 ▲23,000] 固定資産税(5,758,600→5,908,100千円 +149,500)、軽自動車税(251,800→273,400千円 +21,600)、 たばこ税(530,000→520,000千円 ▲10,000)
	地方譲与税・ 各種交付金	2,389,500	2,190,600	198,900	9.1	地方譲与税(320,600→336,100千円 +15,500)、利子割交付金(20,000→20,000千円(昨年同額))、 株式等譲渡所得割交付金(35,000→45,000千円 +10,000)、 地方消費税交付金(1,600,000→1,750,000千円 +150,000)、 自動車取得税交付金(81,000→44,000千円 ▲37,000)、環境性能割交付金(28,000千円 新設(皆増))、 地方特例交付金(62,000→79,000千円 +17,000)
	地方交付税	6,820,000	6,870,000	△ 50,000	△ 0.7	普通交付税(6,270,000→6,220,000千円 ▲50,000)、特別交付税(600,000→600,000千円(昨年同額))
	分担金及び 負担金	745,214	716,787	28,427	4.0	介護予防・日常生活支援総合事業(地域支援事業)受託収入(113,025→117,156千円 +4,131)、 包括的支援・任意事業(地域支援事業)受託収入(181,534→181,534千円 +2,965)、 私立保育所保育料(359,133→376,383千円 +17,250)、 広域入所保育受託事業収入(39,769→31,807千円 ▲7,962)
	使用料及び 手数料	744,765	756,364	△ 11,599	△ 1.5	公立保育所使用料(351,089→339,025千円 ▲12,064)
	国庫支出金	3,712,830	3,936,073	△ 223,243	△ 5.7	地方創生交付金(20,675→4,774千円 ▲15,901)、 自立支援給付費負担金(828,750→866,400千円 +29,219)、 子どものための教育・保育給付費負担金(537,589→541,290千円 +3,650)、 子ども・子育て支援事業交付補助金(124,689→123,590千円 ▲1,099)、 社会資本整備総合交付金(都市計画費)(157,358→36,530千円 ▲120,828)、 社会資本整備総合交付金(建設費)(351,941→189,566千円 ▲162,375)、 小学校施設整備費補助金(大規模改造)(83,247→33,231千円 ▲50,016)
	県支出金	3,725,755	3,800,392	△ 74,637	△ 2.0	強い農業づくり事業交付金(565,760→622,350千円 +56,590)、 自然光利用型の連棟ハウス整備事業補助金(135,000→101,400千円 ▲33,600)、 若手農業者園芸リースハウス整備事業補助金(91,004→78,040千円 ▲12,964)、 多面的機能支払交付金事業補助金(260,219→268,388千円 +8,169)、 福井しあわせ元気国体事業補助金(▲179,173千円 皆減)
	繰入金	2,602,932	1,780,385	822,547	46.2	財政調整基金繰入金(494,978→544,538千円 +49,560)、 寄附市民参画基金繰入金(137,400→365,529千円 +228,129)、 地域振興基金繰入金(945,300→1,103,128千円 +157,828)、 まちづくり整備基金繰入金(200,000→585,000千円 +385,000)
	繰越金	200,000	200,000	0	0.0	前年度繰越金(昨年同額)
	諸収入	1,181,599	1,292,491	△ 110,892	△ 8.6	児童クラブ利用料(60,821→59,589千円 ▲1,232)、 中小企業振興資金貸付金元利収入(401,000→363,000千円 ▲38,000)、 道路整備事業保障費<鉄道・機構>(▲83,650千円 皆減)、 臨時財政対策債(1,420,000→1,140,000千円 ▲280,000)、 合併特例債(2,641,200→7,132,700千円 +4,491,500)、 公共施設等適正管理推進事業債(35,100千円 皆増)、 農地整備事業債(500,000千円 皆増)、
	市 債	8,815,300	4,117,600	4,697,700	114.1	寄附市民参画基金寄附金(300,000→600,000千円 +300,000)
そ の 他	673,805	389,908	283,897	72.8		
歳入合計	44,080,000	38,223,000	5,857,000	15.3		

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	伸び率 (%)	主な内容
議 会 費	361,288	308,212	53,076	17.2	議会運営事業(220,127→268,543千円 +48,416)
総 務 費	6,846,932	5,722,313	1,124,619	19.7	防災行政無線事業(23,621→20,360千円 ▲3,261)、寄附市民参画事業(134,000→266,544千円 +132,544)、地方創生推進事業(13,205→22,371千円 +9,166)、丸岡地区活性化事業(491,102千円 皆増)、庁内情報管理事業(126,936→114,284千円 +12,652)、広域圏事務事業(245,679→191,834千円 ▲53,845)、シティセールス事業(30,500→27,508千円 ▲2,992)、コミュニティセンター施設整備事業(改修・新設工事費等)(1,812,739→853,458千円 ▲959,281)、庁舎等施設整備事業(120,647→1,397,246千円 +1,276,599)
民 生 費	12,376,461	12,147,665	228,796	1.9	介護給付費支給事業(909,000→966,400千円 +57,400)、訓練等給付費支給事業(751,000→769,700千円 +18,700)、障害児通所支援事業(150,746→160,846千円 +10,100)、児童手当支給事業(1,569,265→1,539,655千円 ▲29,610)、子ども医療費助成事業(308,294→309,575千円 +1,281)、児童扶養手当支給事業(266,040→364,041千円 +98,001)、私立保育所保育業務委託事業(1,844,345→1,868,745千円 +24,400)、私立保育所施設整備補助事業(195,331→84,563千円 ▲110,768)
衛 生 費	3,938,191	3,944,414	△ 6,223	△ 0.2	予防接種事業(203,516→197,260千円 ▲6,256)、がん検診事業(72,212→65,334千円 ▲6,878)、国民健康保険特別会計繰出金(526,925→529,399千円 +2,474)、後期高齢者医療事業(1,167,086→1,191,130千円 +24,044)、一般廃棄物収集処理事業(965,003→964,873千円 ▲130)、坂井地区広域連合事業(環境衛生)(71,273→68,385千円 ▲2,888)
労 働 費	82,052	99,103	△ 17,051	△ 17.2	生活安定資金融資事業(67,000→57,000千円 ▲10,000)
農林水産業費	6,651,377	2,669,223	3,982,154	149.2	強い農業づくり事業(645,329→708,450千円 +63,121)、産地パワーアップ事業(268,147→166,226千円 ▲101,921)、県営かんがい排水事業(176,395→112,431千円 ▲63,964)、多面的機能支払交付金事業(348,124→357,872千円 +9,748)、国営かんがい排水事業(3,567,285千円 皆増)
商 工 費	905,240	1,004,131	△ 98,891	△ 9.8	企業立地促進助成金(116,604→113,559千円 ▲3,045)、中小企業事業振興資金融資事業(401,000→363,000千円 ▲38,000)、坂井市産業フェア事業(▲11,500千円 皆減)、観光ビジョン戦略事業(36,200→35,105千円 ▲1,095)、観光施設維持管理事業(27,166→51,499千円 +24,333)、ゆあぼ〜と管理運営事業(78,523→39,233千円 ▲39,290)
土 木 費	2,341,976	2,849,347	△ 507,371	△ 17.8	三国駅周辺整備事業(28,632→19,768千円 ▲8,864)、新幹線対策事業(208,052→66,545千円 ▲141,507)、末政・随応寺線道路改良事業(200,500→10,500千円 ▲190,000)、宮領北部線道路改良事業(81,000→120,500千円 +39,500)、上安田3号線道路改良事業(114,500→3,700千円 ▲77,500)、沖布目森田線道路改良事業(150,000→60,500千円 ▲89,500)
消 防 費	1,504,557	1,472,235	32,322	2.2	嶺北消防組合負担金(1,423,099→1,459,526千円 +36,427)
教 育 費	4,788,618	4,164,061	624,557	15.0	小学校施設整備事業(402,102→178,900千円 ▲223,202)、学校給食施設建設事業(804→1,274,648千円 +1,273,844)、国体推進事業(▲385,682千円 皆減)、丸岡城国宝化推進事業(13,899→32,586千円 +18,687)
公 債 費	3,667,418	3,524,715	142,703	4.0	元金(3,229,048→3,378,664千円 +149,616)、利子(294,667→287,754千円 ▲6,913)
諸 支 出 金	605,890	307,581	298,309	97.0	寄附市民参画基金(301,004→601,404千円 +300,400)
予 備 費	10,000	10,000	0	0.0	
歳出合計	44,080,000	38,223,000	5,857,000	15.3	

## 6. 基金の状況

(単位：千円)

	平成27年度末 現在高	平成28年度末 現在高	平成29年度末 現在高	平成30年度						平成31年度		
				前年度 からの 繰越分	当初予算計上		補正予算計上		年度末 残高見込	当初予算計上		年度末 残高見込
					取崩額	積立額	取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財政調整基金	3,626,752	3,193,391	2,642,567		494,978	619	△ 494,978	236,972	2,880,158	544,538	531	2,336,151
減債基金	35,845	35,852	35,859			8			35,867		4	35,871
福祉基金	70,557	72,625	72,640			115			72,755		108	72,863
地域振興基金	3,380,000	2,930,000	2,780,000		945,300	5,300	△ 20,000		1,860,000	1,103,128	3,128	760,000
交通遺児救済基金	10,352	10,264	10,266		40	3			10,229	50	2	10,181
災害対策基金	12,781	12,783	12,786			3			12,789		2	12,791
丸岡城周辺整備基金	190,124	198,182	190,538	7,000		37			183,575		19	183,594
企業立地促進基金	17,850	17,856	17,859			4			17,863		2	17,865
寄附市民参画基金	13,007	16,094	324,158		137,400	301,004	212,320	360,000	635,442	365,529	601,404	871,317
農業者労働災害共済基金	68,624	68,762	66,981		2,667	44			64,358	2,732	43	61,669
教育振興整備基金	36,320	36,331	36,338			8			36,346	1,955	4	34,395
温泉施設整備基金	50,213	50,228	32,386			7			32,393		4	32,397
まちづくり整備基金	140,066	110,256	610,421		200,000	206	250,000	500,000	660,627	585,000	263	75,890
石油貯蔵施設立地対策等基金	0	0	0									
小計	7,652,491	6,752,624	6,832,799	7,000	1,780,385	307,358	△ 52,658	1,096,972	6,502,402	2,602,932	605,514	4,504,984
土地開発基金（現金）	424,692	425,346	425,568			223			425,791		376	426,167
合計	8,077,183	7,177,970	7,258,367	7,000	1,780,385	307,581	△ 52,658	1,096,972	6,928,193	2,602,932	605,890	4,931,151
特会												
国民健康保険基金	93	93	32,093			10		200,000	232,103	119,374	5	112,734
総計	8,077,276	7,178,063	7,290,460	7,000	1,780,385	307,591	△ 52,658	1,296,972	7,160,296	2,722,306	605,895	5,043,885

※ 平成30年度の補正予算計上額は、補正予算の累計見込。

## 7. 市債の状況

(単位：千円)

	平成27年度末	平成28年度末	平成29年度末	平成30年度末			平成31年度末			前年度末見込額との比較	
	現在高	現在高	現在高	借入見込額	元金償還見込額	現在高見込額	借入見込額	元金償還見込額	現在高見込額		
一般会計	39,558,112	44,308,069	47,245,603	4,496,899	3,249,943	48,492,559	9,358,200	3,378,664	54,472,095	5,979,536	
企業会計	水道事業会計	3,878,411	3,858,832	4,071,553	1,355,400	309,871	5,117,082	435,600	267,134	5,285,548	168,466
	公共下水道事業会計	27,410,774	26,806,084	25,936,526	1,054,100	1,953,223	25,037,403	947,700	1,884,241	24,100,862	△ 936,541
	農業集落排水事業会計	118,840	110,714	102,437	0	8,432	94,005	0	8,590	85,415	△ 8,590
	病院事業会計	2,788,064	2,591,094	2,471,766	110,000	169,860	2,411,906	334,000	186,691	2,559,215	147,309
	合計	34,196,089	33,366,724	32,582,282	2,519,500	2,441,386	32,660,396	1,717,300	2,346,656	32,031,040	△ 629,356
総計	73,754,201	77,674,793	79,827,885	7,016,399	5,691,329	81,152,955	11,075,500	5,725,320	86,503,135	5,350,180	

8-1. 市税の概要

(単位：千円)

税 目	平成31年度	平成30年度	比較増減額		平成29年度 決算額	備 考
			増減率			
1 市 民 税	5,699,800	5,556,000	143,800	2.6	5,679,391	
個人市民税 現年課税分	4,575,000	4,393,000	182,000	4.1	4,469,167	
均等割分	172,000	168,000	4,000	2.4	170,647	個人の所得増による均等割課税者の増加を見込む
所得割分	4,403,000	4,225,000	178,000	4.2	4,298,520	景気の回復と国の賃上げ促進政策による個人の所得増を見込む
滞納繰越分	40,000	55,000	△ 15,000	△ 27.3	57,764	
法人市民税 現年課税分	1,083,000	1,106,000	△ 23,000	△ 2.1	1,150,670	
均等割分	293,000	286,000	7,000	2.4	295,415	前年度決算並みの税額を見込む
法人税割分	790,000	820,000	△ 30,000	△ 3.7	855,255	所得拡大促進税制による減税と設備投資増加に伴う減収を見込む
滞納繰越分	1,800	2,000	△ 200	△ 10.0	1,790	
2 固 定 資 産 税	5,908,100	5,758,600	149,500	2.6	5,954,608	
固定資産税 現年課税分	5,749,000	5,591,000	158,000	2.8	5,773,205	
土地分	1,778,000	1,809,000	△ 31,000	△ 1.7	1,844,512	地価の下落により減収を見込む
家屋分	2,714,000	2,603,000	111,000	4.3	2,743,315	新增築による増収を見込む
償却資産分	1,257,000	1,179,000	78,000	6.6	1,185,378	企業の設備投資の伸びにより増収を見込む
滞納繰越分	60,000	65,000	△ 5,000	△ 7.7	74,609	
国有資産等所在市町村交付金	99,100	102,600	△ 3,500	△ 3.4	106,794	地価の下落及び家屋、償却資産の減価による減収による
3 軽 自 動 車 税	273,400	251,800	21,600	8.6	252,880	
軽自動車税 現年課税分	272,200	250,000	22,200	8.9	249,826	
軽自動車税分	268,000	250,000	18,000	7.2	249,826	平成28年度税率改正の影響により増収を見込む
環境性能割分	4,200	—	4,200	皆増	—	税制改正による創設
滞納繰越分	1,200	1,800	△ 600	△ 33.3	3,054	
4 たばこ税 現年課税分	520,000	530,000	△ 10,000	△ 1.9	560,117	たばこ離れによる売上本数減により減収を見込む
5 入湯税 現年課税分	67,000	76,000	△ 9,000	△ 11.8	76,646	施設改修の休業予定による入湯者数減により減収を見込む
計	12,468,300	12,172,400	295,900	2.4	12,523,642	

## 8-2. 市税の状況

### 1. 市民税

※( )内は徴収率(見込)

#### (1) 個人市民税

##### ◎ 調定額の推移

(単位：千円)

	平成29年度 調定額	平成30年度 調定見込	平成31年度 調定見込
均等割	171,905	174,100	174,800
所得割	4,330,210	4,441,900	4,452,400
合 計	4,502,115	4,616,000	4,627,200

##### ● 均等割

H31 予算額	174,800千円 (調定見込) × (98.9%) 【49,943人 (納税義務者数見込) × 3,500円】	172,000千円
---------	---	-----------

##### ● 所得割

H31 予算額	4,452,400千円 (調定見込) × (98.9%)	4,403,000千円
---------	------------------------------	-------------

#### (2) 法人市民税

##### ◎ 調定額の推移

(単位：千円)

	平成29年度 調定額	平成30年度 調定見込	平成31年度 調定見込
均等割	296,921	294,000	294,000
法人税割	855,308	810,000	793,000
合 計	1,152,229	1,104,000	1,087,000

##### ● 均等割

H31 予算額	294,000千円 (調定見込) × (99.7%)	293,000千円
---------	----------------------------	-----------

##### ● 法人税割

H31 予算額	793,000千円 (調定見込) × (99.7%)	790,000千円
---------	----------------------------	-----------

【参考】 平成29年度納税法人数と法人税割額

区分	年税額 (千円)	法人数 (H30.3.31現在)	法人税割	
			H29年度調定額 (千円)	割合 (%)
1号法人	60	1,500	102,351	11.97
2号法人	144	14	64,205	7.51
3号法人	156	412	139,602	16.32
4号法人	180	34	57,367	6.71
5号法人	192	94	46,725	5.46
6号法人	480	14	85,417	9.99
7号法人	492	62	40,525	4.74
8号法人	2,100	7	27,692	3.24
9号法人	3,600	21	291,424	34.07
合計		2,158	855,308	100.00

## 2. 固定資産税

### (1) 固定資産税

(単位：千円)

土 地	H30概要調書		変動率 (地目平均) (C)	開発行為増加 見込額(D)	H31 予算額 (B×C+D) × (98.8%)
	課税標準額(A)	調定額(B)			
	130,875,920	1,832,260	0.9812	2,506	1,778,000

※( )内は徴収率(見込)

※変動率の低下は宅地評価額の下落

家 屋	H30概要調書		軽減税額等(C)	評価替による 減価(D)	滅失家屋(E)	新增築家屋(F)	H31 予算額 (B-C-D-E+F) × (98.8%)
	課税標準額(A)	調定額(B)					
	196,194,866	2,746,728	51,517	0	11,069	63,046	2,714,000

償却資産	H30概要調書		過去5年間の 平均推移率(C)	H31 予算額 B×C×(98.8%)
	課税標準額(A)	調定額(B)		
	85,734,255	1,200,280	1.0601	1,257,000

### (2) 国有資産等所在市町村交付金

官庁名	対象施設	交付金見込(千円)
福井県	公舎、県営住宅、港湾施設等	29,282
北陸財務局	土地、住宅	65
経済産業省資源エネルギー庁	土地、事務所	69,492
第八管区海上保安本部	土地、住宅	279
合 計		99,118
H31 予算額：		99,100千円

## 4. たばこ税

	旧3級品除く本数	旧3級品等の本数	本数合計	調定額(千円)
平成29年度調定額	104,115,339	3,696,640	107,811,979	560,117
平成30年度(見込額)	98,996,546	2,869,440	101,865,986	547,805
比 較	△ 5,118,793	△ 827,200	△ 5,945,993	△ 12,312
	△4.9%	△22.4%	△5.5%	△2.2%
H31 予算額	547,805千円 (H30調定見込) × 94.9% ≒ 520,000千円			

## 5. 入湯税

年 度	入湯者数(人)	調定額(千円)	前年度比
平成27年度	545,734	81,860	99.9%
平成28年度	517,144	77,571	94.8%
平成29年度	510,972	76,645	98.8%
平成30年度(見込額)	500,548	75,082	98.0%
H31 予算額	75,082千円 (H30調定見込) × 89.2% ≒ 67,000千円		

## 3. 軽自動車税

### ● 軽自動車税

※( )内は徴収率(見込)

車種別	事由	H28 課税台数	H29 課税台数	H30 課税台数 (見込)	平成31年度見込	
					登録台数 (台)	調定額 (円)
原動機付自転車		2,233	2,126	2,077	1,999	4,185,550
2輪の小型自動車		914	949	972	1,001	6,006,000
軽自動車	2輪のもの	734	699	727	724	2,604,600
	四輪以上のもの					
	旧価格車	23,865	21,350	19,377	17,134	112,512,000
	新価格車(H28~)	491	2,370	4,357	6,291	59,774,150
	重加税車(H28~)	5,837	6,603	6,819	7,311	72,180,150
	軽減対象車(H28~)	1,308	1,224	1,123	1,031	7,461,050
	被けん引車	36	40	39	41	145,800
	小 計	32,271	32,286	32,442	32,532	254,677,750
小型特殊自動車	トラクター等	2,039	2,428	2,464	2,522	3,026,400
	コンバイン	1,019	1,029	995	983	1,474,500
	特殊作業車	349	374	406	435	2,563,550
	小 計	3,407	3,831	3,865	3,940	7,064,450
合 計		38,825	39,192	39,356	39,472	271,933,750
H31 予算額		271,933千円(調定見込) × (98.8%) ≒ 268,000千円				

### ● 軽自動車税環境性割(平成31年10月創設) ※( )内は徴収率(見込)

H31 予算額	4,200千円(調定見込) × (100%) = 4,200千円
---------	----------------------------------

## 10. 地方消費税の引上げ分に係る使途

(引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費)

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 7.2 億円

(歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 57.3 億円

【歳出内訳】

(単位：千円)

区分(事業名)		経費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	市債	その他	引上げ分の地方消費税交付金	その他
社会福祉	重度障害者(児)医療費助成事業	373,000	186,500			43,000	143,500
	自立支援給付事業	1,798,059	1,346,019			105,000	347,040
	高齢者福祉事業	1,298,978	4,497		22,777	295,000	976,704
	高齢者福祉施設事業	13,281			3,805	2,000	7,476
	子育て支援事業	426,878	99,697		100,071	53,000	174,110
	母子父子福祉支援事業	428,696	154,061		10	63,000	211,625
	生活保護事業	310,000	232,500		3	18,000	59,497
	小計	4,648,892	2,023,274	0	126,666	579,000	1,919,952
社会保険	国民健康保険事業(事務費繰出を除く)	486,763	285,874			47,000	153,889
	後期高齢者医療事業(事務費繰出を除く)	218,074	159,765			14,000	44,309
	小計	704,837	445,639	0	0	61,000	198,198
保健衛生	予防接種事業	197,260				46,000	151,260
	健康診査事業	75,631				18,000	57,631
	健康増進事業	105,979	8,487		29,700	16,000	51,792
	小計	378,870	8,487	0	29,700	80,000	260,683
合計		5,732,599	2,477,400	0	156,366	720,000	2,378,833

※「引上げ分に係る地方消費税収の使途の明確化について」(平成26年1月24日総務省通知)により、消費税率の引き上げにより増加した地方消費税交付金について、使途を明確にした資料を決算説明書等で明示するよう指示があったため、参考資料として明示するもの。

9.人件費概要

(単位: 千円)

	会 計 名	平成31年度	職員数 (人)	平成30年度	職員数 (人)	比較増減額	増減率 (%)	説 明
職 員 人 件 費	一 般 会 計	5,180,575	698	5,152,023	704	28,552	0.6	職員構成の変動(採用・退職・会計間の異動等)
	国民健康保険特別会計	66,106	9	67,588	9	△ 1,482	△ 2.2	職員構成の変動(会計間の異動等)
	後期高齢者医療特別会計	20,490	3	19,543	3	947	4.8	職員構成の変動(会計間の異動等)
	水道事業会計	60,432	8	60,168	8	264	0.4	職員構成の変動(会計間の異動等)
	公共下水道事業会計	68,889	9	65,112	8	3,777	5.8	職員構成の変動(会計間の異動等)
	病院事業会計	1,062,870	118	1,031,688	115	31,182	3.0	職員構成の変動(採用・退職の異動等)
	合 計	6,459,362	845	6,396,122	847	63,240	1.0	

※ 選挙・統計調査事業等、関係所管の時間外勤務手当等を含む。

【一般会計科目別職員数一覧】

(単位: 人)

科 目 名	人数	科 目 名	人数	科 目 名	人数	科 目 名	人数
議会費	7	児童福祉総務費	22	商工総務費	3	学校管理費(小学校・中学校)	18
一般管理費(特別職含)	123	保育園費	206	観光総務費	10	社会教育総務費	36
税務総務費	43	国民年金事務取扱費	9	土木総務費	7	保健体育総務費	8
戸籍住民基本台帳費	24	保健衛生総務費	26	道路橋りょう総務費	7	学校給食費	27
選挙管理委員会費	2	労働総務費	1	河川総務費	1	再任用(フルタイム)	2
統計調査総務費	2	農業委員会費	4	都市計画総務費	5		
監査委員費	4	農業総務費	27	住宅管理費	4		
社会福祉総務費	49	水産業総務費	2	事務局費(教育長含)	19	一般会計 合計	698

【臨時職員】

(単位: 千円)

		科目名	金額
一 般 管 理 費	31 年 度	共済費	150,612
		賃 金	15,187
		合 計	165,799
一 般 管 理 費	30 年 度	共済費	152,820
		賃 金	14,932
		合 計	167,752

※ 賃金は、育休代替分

## 10. 総合計画の重点施策予算

(★：新規 ☆：拡充)

【重点施策事業における新規事業 2件 [合計金額 9,652千円]、拡充事業 9件 [合計金額 1,034,995千円]】

(単位：千円)

1. 住民とともに育むまちづくり	担当課	予算額	説明資料P	5. 美しい自然と共生するまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
寄附市民参画事業	企画情報課	266,544	30	★ 動物保護・愛護事業	環境推進課	1,780	193
丸岡地区活性化事業[丸岡バスターミナル周辺整備]	企画情報課	470,102	32	電気自動車充電設備設置補助金	環境推進課	750	195
シティセールス事業 [地域資源と連携・交流を活かした情報発信事業等]	シティセールス推進課	27,508	42	一般廃棄物収集処理事業	環境推進課	964,873	196
協働のまちづくり事業[まちづくりカレッジ運営等]	まちづくり推進課	3,971	45	6. 誰もが笑顔で暮らせるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
☆ コミュニティセンター施設整備事業 [改修工事費等]	まちづくり推進課	853,458	49	社会福祉総務事業[地域力強化推進事業]	社会福祉課	12,000	65
庁舎等施設整備事業	庁舎整備推進室	1,397,246	61	☆ 相談支援事業[基幹相談支援センター設置]	社会福祉課	20,542	76
2. 多様な都市活動を支えるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P	☆ 理解促進研修・啓発事業	社会福祉課	563	82
未政・随心寺線道路改良事業[継続事業]	建設課	10,500	207	認知症対策事業[認知症施策推進事業]	健康長寿課	1,837	93
宮領北部線道路改良事業[継続事業]	建設課	120,500	208	多子世帯子育て支援事業	子育て支援課	109,662	108
沖布目森田線道路改良事業[継続事業]	建設課	60,500	209	☆ ひとり親家庭児童学習支援事業	子育て支援課	2,100	114
新幹線対策事業	高速交通対策室	66,545	210	☆ 生活困窮者自立支援事業[家計改善支援・健康管理支援]	福祉総合相談室	48,465	124
3. 地域の活力を創造するまちづくり	担当課	予算額	説明資料P	7. 生涯を通じて学び・育つまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
☆ 地方創生推進事業[移住就職支援事業]	企画情報課	9,091	34	小学校施設整備事業[春江小学校大規模改造工事等]	教育総務課	178,900	212
強い農業づくり事業[乾燥調製貯蔵施設建設事業補助]	農業振興課	708,450	133	☆ 学校・学級運営支援事業	学校教育課	92,178	215
産地パワーアップ事業[連棟ハウス整備事業補助]	農業振興課	166,226	135	学校給食施設建設事業 [三国学校給食センター建設事業]	学校教育課	1,274,648	224
国営かんがい排水事業	農業振興課	3,567,285	159	★ 文化財保存管理事業[地域計画作成事業]	文化課	7,872	240
坂井地域交流センター管理運営事業[いなす増築工事]	農業振興課	389,000	160	丸岡城国宝化推進事業[丸岡城天守耐震診断]	丸岡城国宝化推進室	21,934	242
☆ U・I・Jターン雇用促進事業	観光産業課	3,098	180	8. 地域全体でもてなすまちづくり	担当課	予算額	説明資料P
4. 安全で快適な暮らしを支えるまちづくり	担当課	予算額	説明資料P	観光ビジョン戦略事業	観光産業課	35,105	183
☆ 安全・安心まちづくり事業[防犯カメラ設置]	安全対策課	5,500	21	周遊・滞在型観光推進事業	観光産業課	6,325	183
三国駅周辺整備事業	都市計画課	19,768	200	越前加賀インバウンド推進事業	観光産業課	9,647	184
橋りょう長寿命化事業	建設課	100,500	206	北前船日本遺産活用推進事業	観光産業課	878	184
上安田3号線道路改良事業[継続事業]	建設課	37,000	208				

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
大事業	051	企画事業							予算 説明書
中事業	04	寄附市民参画事業						新規 拡充	P. 30
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり				所管 部局	総合政策部 企画情報課	
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進						
本年当初度予算額		前年度当初予算額			増減額				
266,544 千円		134,000 千円			132,544 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円				266,544	0				
主な 特定 財源	繰入金 雑入	寄附市民参画基金繰入金 カタログ写真撮影負担金			266,444 千円 100 千円 千円				
目的 ・ 趣旨	寄附市民参画事業を全国に周知していくことで、市の認知度向上に努めつつ、提案された事業の早期実現を目指すことで、市民の市政への参画意欲を促し協働によるまちづくりを推進していく。								
事業 概要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○賃金 2,958 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨時職員賃金（2名）</li> </ul> </li> <li>○報償費 180,124 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業者説明会講師謝礼 100 千円</li> <li>・基金検討委員会謝礼 24 千円</li> <li>・返礼品 180,000 千円</li> </ul> </li> <li>○旅費（特別旅費） 349 千円</li> <li>○需用費 1,919 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費（カタログ及び封筒等）</li> </ul> </li> <li>○役務費 75,280 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・通信運搬費（郵便料、運搬料） 受領書及び返礼品等送付費用 27,911 千円</li> <li>・広告料 6,600 千円 インターネット広告</li> <li>・手数料 40,769 千円 ポータルサイト利用料、決済手数料等</li> </ul> </li> <li>○委託料 4,745 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・システム保守点検委託料 260 千円</li> <li>・イベント事業委託料 1,460 千円</li> <li>・寄附使途報告書発送業務委託料 2,640 千円</li> <li>・写真撮影委託料 385 千円</li> </ul> </li> </ul>								
	【次頁へ】…								

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
大事業	051	企画事業							予算 説明書
中事業	04	寄附市民参画事業						新規 拡充	P. 30
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり				所管 部局	総合政策部 企画情報課	
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進						
事業 概要 等	<p>…【前頁より】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○使用料及び賃借料 1,139 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務効率化システムリース料 1,132 千円</li> <li>・イベント時ルーター借上料 7 千円</li> </ul> </li> <li>○負担金 30 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと納税自治体連合会負担金</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	6	企画費	
大	事	業	51	企画事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	9	丸岡地区活性化事業			新	規		
						拡	充	○	P. 30	
綜	合	計	画	基本構	1	住民とともに育むまちづくり	所	管	総合政策部	
				基本計	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	部	局	企画情報課	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
491,102 千円			0 千円			491,102 千円				
財	源	内	訳	国庫支	出	金	県支	出	金	
				市債	418,200	9,000	一般財源		51,902	
単位：千円				12,000						
主	な	特	定	合併特例事業債			418,200 千円			
				新福井ふるさと茶屋整備支援事業補助金			12,000 千円			
				寄附市民参画基金繰入金			9,000 千円			
目	的	丸岡城周辺の整備を実施することにより、丸岡城への新たな人の流れを生み出すとともに周辺住民の憩いの場として賑わいを創出し、地域の活性化を図る。								
趣	旨									
事	業	◆丸岡バスターミナル周辺整備事業			470,102 千円					
		○旅費（特別旅費）			76 千円					
		○手数料			36 千円					
		・申請手数料								
		○委託料（設計監理委託料）			6,264 千円					
		○工事請負費			457,226 千円					
		・建物新設工事費			307,226 千円					
		・外構新設工事費			150,000 千円					
		○負担金（北陸電力工事負担金）			6,500 千円					
概	要	◆交流拠点施設整備事業			18,000 千円					
		○補助金（ふるさと茶屋整備事業費補助金）			18,000 千円					
等		◆丸岡地区賑わい創出事業			3,000 千円					
		○補助金（空き家リノベーションによる新規起業若者育成事業費補助金）			3,000 千円					

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	事	業	321	シティセールス事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	01	シティセールス事業			新	規		
						拡	充	○	P. 28	
綜	合	計	画	基本構	1	住民とともに育むまちづくり	所	管	総合政策部	
				基本計	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進	部	局	シティセールス推進課	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
27,508 千円			30,500 千円			△ 2,992 千円				
財	源	内	訳	国庫支	出	金	県支	出	金	
				市債	2,500	一般財源		23,000	2,008	
単位：千円				2,500						
主	な	特	定	地域振興基金繰入金			23,000 千円			
				新ふるさと創造推進事業補助金			2,500 千円			
							千円			
目	的	市の魅力を育て発信することにより、全国的な認知度の向上及び地域の活性化を図るとともに、市民の愛着心及び満足度の向上と定住促進につなげる。								
趣	旨									
事	業	庁内連携や自治体連携をベースに、本市の認知度の向上およびシビックプライド（郷土への愛着と誇り）の醸成を図るための事業を展開する。								
		○旅費（アンテナショップ、品川区連携等）			1,350 千円					
		○需用費			1,629 千円					
		・消耗品費（事業用消耗品、書籍購入等）			597 千円					
		・印刷製本費（ポスター・パンフレット、広報）			1,032 千円					
		○役務費（通信運搬費、広告料、手数料、火災保険料）			392 千円					
		○委託料（シティセールス推進業務委託料）			21,000 千円					
		地域資源と連携・交流を活かした情報発信事業			6,300 千円					
		・連携を活かした修学旅行の視察誘致								
		・パイプラインが育む坂井市米、農産物								
		・日本遺産三国湊と越前がに 他								
		丸岡城周辺 魅力向上事業			4,000 千円					
		・お城EXPOでの共同PR								
		・越前織コンテスト運営事業								
		首都圏情報発信事業（アンテナショップ運営等）			9,500 千円					
		庁内・市民連携事業			1,200 千円					
		○使用料及び賃借料			2,876 千円					
		・電算機器借上料			54 千円					
		・建物借上料（アンテナショップ店舗借上）			2,822 千円					
		○備品購入費（整理棚）			150 千円					
		○負担金（戸越銀座商店街会費負担金）			111 千円					

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	事	業	551	協働のまちづくり事業					予算 説明書	
中	事	業	01	協働のまちづくり事業			新規 拡充		P. 28	
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管	総合政策部			
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			部局	まちづくり推進課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額						
3,971 千円		3,691 千円		280 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円		930			3,041					
主な 特定 財源	県支出金	集落活性化支援事業補助金			930 千円					
					千円					
					千円					
目的・趣旨	協働のまちづくりの推進として、まちづくりカレッジ修了生を中心にNPOを設立し、まちづくりを担う人材の発掘・育成をはじめ提案プランの実践、まち協関連事業の促進を図る。また、まちづくり懇話会やまちづくり協議会を対象とした研修会等を実施するなど地域づくり活動に必要な支援を行う。									
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 156 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくり懇話会コーディネーター謝礼 20 千円</li> <li>・これからのまちづくり研修会講師謝礼 20 千円</li> <li>・合宿研修会講師謝礼 20 千円</li> <li>・災害ボランティア研修会講師謝礼 60 千円</li> <li>・地域づくり支援ソフト事業検討委員会委員長謝礼 36 千円</li> </ul> </li> <li>○需用費 384 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費（事務用消耗品） 10 千円</li> <li>・食糧費（災害ボランティアセンター-連絡会お茶代ほか） 176 千円</li> <li>・印刷製本費（協働のまちづくり事業報告書） 198 千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 1,631 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・傷害保険料</li> </ul> </li> <li>○委託料 1,800 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりカレッジ関連事業運営委託料</li> </ul> </li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費	
大	事	業	701	コミュニティセンター事業					予算 説明書	
中	事	業	01	コミュニティセンター施設整備事業			新規 拡充	○	P. 28	
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管	総合政策部			
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進			部局	まちづくり推進課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額						
853,458 千円		1,812,739 千円		△ 959,281 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円	28,400		722,600	52,000	50,458					
主な 特定 財源	市債	合併特別事業債等			722,600 千円					
	繰入金	まちづくり整備基金繰入金			52,000 千円					
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			28,400 千円					
目的・趣旨	平成28年度より5ヶ年計画にて耐震改修等事業を順次実施し、地域コミュニティの拠点として安全安心でふれ合いや学習機能を有する充実したセンター整備を図る。									
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>【H31年度工事】 <ul style="list-style-type: none"> <li>◎移転・改修 … 雄島</li> <li>◎改修 … 三国木部、高椋東部、大石 <u>計 4センター</u></li> </ul> </li> <li>○役務費 112 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>建築確認申請手数料、完成検査手数料</li> </ul> </li> <li>○委託料 18,450 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・監理委託料 17,500 千円</li> <li>・配送業務委託料 840 千円</li> <li>・梱包配達委託料 110 千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 809,896 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・改修工事 699,636 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>雄島、三国木部、高椋東部、大石</li> </ul> </li> <li>・建物解体工事 110,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>旧三国、旧新保、旧春江東</li> </ul> </li> <li>・CATV整備工事費 260 千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 25,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>雄島、三国木部、高椋東部、大石</li> </ul> </li> </ul>									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	05	財産管理費	
大	事	業	001	庁舎管理事業					予算 説明書	
中	事	業	06	庁舎等施設整備事業			新規 拡充	P. 30		
総合 計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり			所管 部局	財務部 庁舎整備推進室			
	基本計画	1-2	効率的な行政運営の推進							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
1,397,246 千円		120,647 千円			1,276,599 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円				1,259,300			137,946			
主な 特定 財源	市債	合併特例事業債			1,259,300 千円					
					千円					
					千円					
目的 ・ 趣 旨	本庁舎建設事業について、本庁舎機能を集約し、庁舎の耐震性と安全性を高め、防災の拠点としての機能強化を図り、市民が利用しやすく、職員が働きやすい環境を整えるため、平成32年度完成を目指し整備を行う。									
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費（特別旅費） 材料検査旅費 169 千円</li> <li>○ 委託料 15,239 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎建設工事監理業務委託 14,000 千円</li> <li>テレビ電波障害調査業務委託 239 千円</li> <li>議会フロア備品等運搬業務委託 1,000 千円</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 1,381,400 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>本庁舎新築工事（建築） 914,100 千円</li> <li>本庁舎改修工事（建築） 100,100 千円</li> <li>本庁舎建設工事（電気） 179,000 千円</li> <li>本庁舎建設工事（機械） 186,800 千円</li> <li>議会フロア等電話設備工事 1,400 千円</li> </ul> </li> <li>○ 負担金 上水道加入者負担金 438 千円</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本庁舎建設工事概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事期間 平成30年度～平成32年度</li> <li>・ 総事業費 4,502,800千円（工事監理費含）</li> <li>・ 工事内容 新築棟：鉄骨造（耐震構造）5階建・外構 既存棟：耐震用枠付き鉄骨ブレース設置・改修・解体 電気設備一式 機械設備一式</li> </ul> </div>									

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費	
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書	
中	事	業	01	未政・随応寺線道路改良事業			新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり			所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
10,500 千円		200,500 千円			△ 190,000 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円		5,500		4,700			300			
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			5,500 千円					
	市債	合併特例事業債			4,700 千円					
					千円					
目的 ・ 趣 旨	丸岡町市街地から春江町市街地を結ぶ幹線道路である未政・随応寺線は、大型商業施設が隣接したことなどによる渋滞が発生しているため、道路拡幅と歩道設置を行うことにより、渋滞解消と通学する児童生徒の安全確保を図る。									
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 全体延長 L=2,150m W=14m（車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2）</li> <li>・ 全体事業費 2,050,000千円 ・ 事業年度 H11～H31</li> </ul> <p>【H31年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路改良工事</li> </ul> <p>○ 工事請負費 10,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 道路改良工事費L=55m</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; width: fit-content; margin: 10px auto; padding: 5px;"> <p>平成31年度末 目標進捗率 77 %</p> </div>									

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費		
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書		
中	事	業	05	宮領北部線道路改良事業				新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成								
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額						
120,500 千円		81,000 千円			39,500 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円	60,000		57,400		3,100						
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			60,000 千円						
	市債	合併特例事業債			57,400 千円						
					千円						
目的・ 趣旨	坂井町中心部から丸岡北部地域及び国道8号への幹線道路となる宮領北部線を整備することにより、市民生活の利便性・安全性・快適性の向上を図る。										
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=650m W=14m (車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2)</li> <li>全体事業費 500,000千円 ・事業年度 H28~H32</li> </ul> <p>【H31年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路用地の一部買収及び道路改良工事</li> </ul> <p>○工事請負費 119,060 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路改良工事費L=320m</li> </ul> <p>○公有財産購入費 1,440 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>土地購入費</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成31年度末 目標進捗率</td> <td>55 %</td> </tr> </table>									平成31年度末 目標進捗率	55 %
平成31年度末 目標進捗率	55 %										

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費		
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書		
中	事	業	11	沖布目森田線道路改良事業				新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	2-2	骨格的な道路ネットワークの形成								
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額						
60,500 千円		150,000 千円			△ 89,500 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円	30,000		28,900		1,600						
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			30,000 千円						
	市債	合併特例事業債			28,900 千円						
					千円						
目的・ 趣旨	沖布目森田線は既に末政随応寺線から県道板倉高江線までの整備が完了しており、森田北東部地区までの区間を整備することにより、福井市へのアクセスを円滑化し、春江東小学校及び春江中学校への通学路として自転車歩行者道の整備を図る。										
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=800m W=14m (車道部 3.5m×2、歩道部 3.5m×2)</li> <li>全体事業費 800,000千円 ・事業年度 H27~H36</li> </ul> <p>【H31年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路用地測量及び道路改良工事</li> </ul> <p>○委託料 3,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量設計業務委託料 (用地測量)</li> </ul> <p>○工事請負費 57,500 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道路改良工事費L=90m</li> </ul> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>平成31年度末 目標進捗率</td> <td>33 %</td> </tr> </table>									平成31年度末 目標進捗率	33 %
平成31年度末 目標進捗率	33 %										

予算	款	08	土木費	項	01	土木管理費	目	01	土木総務費	
大事業	251	高速交通対策事業							予算 説明書	
中事業	01	新幹線対策事業					新規 拡充		P. 61	
総合 計画	基本構想	2	多様な都市活動を支えるまちづくり			所管 部局	建設部 高速交通対策室			
	基本計画	2-3	広域ネットワークの形成							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
66,545 千円		208,052 千円			△ 141,507 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円		12,000			42,120		12,425			
主な 特定 財源	県支出金 諸収入	北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金 道路等整備事業受託金			12,000 千円 42,120 千円		千円			
目的・ 趣旨	北陸新幹線を広域ネットワークと位置付け、地域経済の活性化とこれまで交流の少なかった地域との産業・観光の発展を目指す。									
事 業 概 要 等	北陸新幹線整備に関する中央要請を行い、関係する沿線集落に対して地元振興策を支援するとともに、新幹線建設工事に伴う機能補償道路等の整備を鉄道・運輸機構から受託施工し、円滑な建設工事の進捗を図る。									
	○ 旅費				52 千円					
	・ 特別旅費									
	○ 需用費				36 千円					
	・ 消耗品費（事務用消耗品費）	30 千円								
	・ 食糧費（説明会賄）	6 千円								
	○ 委託料				42,120 千円					
	・ 測量設計業務委託料									
	○ 使用料及び賃借料				213 千円					
	・ 車両借上料	200 千円								
	・ 有料道路通行料	13 千円								
	○ 負担金				124 千円					
	・ 北陸新幹線芦原温泉駅建設促進同盟会負担金	100 千円								
	・ 県北陸新幹線建設促進同盟会負担金	24 千円								
	○ 補助金				24,000 千円					
	・ 北陸新幹線関連公共施設等整備事業補助金									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費	
大事業	051	企画事業							予算 説明書	
中事業	021	地方創生推進事業					新規 拡充	○	P. 30	
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり			所管 部局	総合政策部 企画情報課			
	基本計画	3-7	定住・交流の促進							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
22,371 千円		13,205 千円			9,166 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円		6,360			5,014		10,997			
主な 特定 財源	県支出金 県支出金 繰入金	マッチング強化・移住就職支援事業 新ふるさと創造推進交付金 寄附市民参画基金繰入金			3,750 千円 2,610 千円 4,014 千円					
目的・ 趣旨	急激な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口減少に歯止めをかけ「地方創生」の課題に取り組むため、坂井市が自主性・主体性を発揮しながら「坂井市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を実施していく。									
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 地方創生推進事務事業 <span style="float: right;">71 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 報償費（総合戦略推進会議委員謝礼） <span style="float: right;">68 千円</span></li> <li>○ 需用費（食糧費） <span style="float: right;">3 千円</span></li> </ul> </li> <li>◆ 竹田Tキャンプ推進事業 <span style="float: right;">5,394 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費（特別旅費） <span style="float: right;">36 千円</span></li> <li>○ 需用費 <span style="float: right;">171 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費 <span style="float: right;">1 千円</span></li> <li>・ 光熱水費（電気料、上下水道料） <span style="float: right;">170 千円</span></li> </ul> </li> <li>○ 役務費 <span style="float: right;">83 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネット通信費 <span style="float: right;">75 千円</span></li> <li>・ 火災保険料 <span style="float: right;">8 千円</span></li> </ul> </li> <li>○ 委託料 <span style="float: right;">3,208 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生受入れ業務委託料 <span style="float: right;">2,988 千円</span></li> <li>・ ガバメントクラウドファンディング運用委託料 <span style="float: right;">220 千円</span></li> </ul> </li> </ul> </li> <li>○ 使用料及び賃借料 <span style="float: right;">120 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物借上料</li> </ul> </li> <li>○ 補助金 <span style="float: right;">1,776 千円</span> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 竹田Tキャンプ推進事業運営補助金</li> </ul> </li> </ul>									
	【次頁へ】...									

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	06	企画費
大事業	051	企画事業							予算 説明書
中事業	021	地方創生推進事業							新規 拡充
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	総合政策部 企画情報課	
	基本計画	3-7	定住・交流の促進						
事 業 概 要 等	…【前頁より】								
	◆地域おこし協力隊事業								2,320 千円
	○賃金	1,971 千円							
	○旅費（研修等）	110 千円							
	○需用費（消耗品費、修繕費）	130 千円							
	○備品購入費（宿舍備品購入費）	50 千円							
	○負担金	59 千円							
	◆特別区全国連携プロジェクト								352 千円
	○旅費（特別旅費）	124 千円							
	○需用費（消耗品費）	25 千円							
	○役務費	55 千円							
	・運搬料	50 千円							
	・手数料	5 千円							
	○使用料及び賃借料	148 千円							
	・備品借上料	74 千円							
	・ブース出店料	74 千円							
	◆高校生未来塾事業								600 千円
	○負担金	600 千円							
	・あわら坂井地区ふるさと創造推進協議会負担金								
	◆住みます芸人活用事業								4,543 千円
○需用費（消耗品費、修繕費）	150 千円								
○役務費	73 千円								
・ケーブルTV受信料									
○委託料	4,320 千円								
・住みます芸人事業委託料									
◆移住就職支援事業								9,091 千円	
○旅費（特別旅費）	177 千円								
・県市町合同セミナー移住定住相談会									
○需用費（印刷製本費）	314 千円								
・募集チラシ									
○補助金	8,600 千円								
・奨学金返還支援事業補助金	3,600 千円								
・マッチング強化・移住就職支援事業補助金	5,000 千円								

予算	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
大事業	051	水田農業振興事業							予算 説明書
中事業	21	強い農業づくり事業							新規 拡充
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 農業振興課	
	基本計画	3-1	農業の振興						
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額			
708,450 千円			645,329 千円			63,121 千円			
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源
単位：千円			622,350		81,700				4,400
主な 特定 財源	県支出金		強い農業づくり事業交付金						622,350 千円
	市債		合併特例事業債						81,700 千円
									千円
目的・ 趣旨	コスト低減及び組合員の労力軽減に取り組むJAが行う施設集約化に要する経費、及び高品質米の生産維持に取り組む担い手が行う斑点米等を選別する機械導入に対し助成することで、坂井市産米の低コスト化、高品質化を図る。								
事 業 概 要 等	低コスト・組合員の労力軽減のための施設集約化に要する経費、及び斑点米等を選別する機械導入に対し助成する。								
	○補助金								708,450千円
	・福井米生産体制整備事業費補助金		708,450千円						
	【事業実施主体】		JA花咲ふくい						
	【事業内容】		穀類乾燥調製貯蔵施設建設						
	【補助率等】		3/5（国 1/2、市 1/10）						
	【負担割合】		坂井市69.21%、あわら市30.79%						
	【事業費】		1,244,700千円（Ⅱ期工事分）						
	【国補助金】		1,244,700千円×1/2=622,350千円						
	【市補助金】		1,244,700千円×1/10×69.21%（坂井市負担分） ≒86,100千円						

予算	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	03	農業振興費
大事業	051	水田農業振興事業							予算 説明書
中事業	56	産地パワーアップ事業							新規 拡充 P. 53
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 農業振興課	
	基本計画	3-1	農業の振興						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
166,226 千円		268,147 千円			△ 101,921 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円		142,480		23,746					
主な 特定 財源	県支出金	自然光利用型の連棟ハウス整備事業補助金			101,400 千円				
	県支出金	若手農業者園芸リースハウス整備補助金			41,080 千円				
	繰入金	寄附市民参画基金繰入金			23,746 千円				
目的・ 趣旨	大規模な連棟ハウスを整備、リースすることにより、水田地帯の園芸産出額の拡大を図るとともに、施設園芸の新たなモデルを構築する。さらにその施設を利用し観光農園を行うことによって、観光客の集客向上が図られ相乗効果が得られる。								
事業 概要 等	<p>水田における連棟ハウス等の整備や栽培管理用機械等の整備を支援する。</p> <p>○補助金 166,226千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然光利用型の連棟ハウス整備事業 118,300千円</li> <li>【事業主体】 JAはるえ</li> <li>【事業内容】 連棟ハウス（15m×63m×3棟、6m×50m×2棟）</li> <li>【補助率等】 7/10（国 1/2、県 1/10、市 1/10）</li> <li>【事業費】 182,520千円（うち補助対象事業費 169,000千円）</li> <li>【県補助金】 169,000千円×6/10≒101,400千円</li> <li>【市補助金】 169,000千円×1/10≒ 16,900千円</li> </ul> <p>・若手農業者園芸リースハウス整備事業（H30・31） 47,926千円</p> <li>【事業主体】 JAはるえ</li> <li>【事業内容】 連棟ハウス（6.6m×62.7m×5棟×2）スピードスプレイヤー</li> <li>【補助率等】 7/10（国 1/2、県 1/10、市 1/10）</li> <li>【事業費】 73,944千円（うち補助対象事業費 68,466千円）</li> <li>【県補助金】 68,466千円×6/10≒41,080千円</li> <li>【市補助金】 68,466千円×1/10≒ 6,846千円</li>								

予算	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	05	農地費							
大事業	935	国営かんがい排水事業							予算 説明書							
中事業	01	国営かんがい排水事業							新規 拡充 P. 55							
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 農業振興課								
	基本計画	3-1	農業の振興													
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額											
3,567,285 千円		0 千円			3,567,285 千円											
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源											
単位：千円			2,989,000	440,000	138,285											
主な 特定 財源	市債	合併特例事業債			2,489,000 千円											
	市債	農地整備事業債			500,000 千円											
	繰入金	地域振興基金繰入金			440,000 千円											
目的・ 趣旨	施設の老朽化や用水配分の不均衡、ごみの混入及びこれらの維持管理に問題を抱えているため、用水路をパイプライン化し、安定的な農業生産構造の確立を図る。															
事業 概要 等	<p>塩害、水不足の解消、高品質・高食味米の生産や、園芸作物の生産拡大を図ることができた国営かんがい排水事業の負担金を支出する。</p> <p>○負担金 3,567,285千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国営かんがい排水事業負担金</li> <li>（事業主体） 国</li> <li>（実施地区） 九頭竜川下流地区2期</li> <li>（総事業費） 67,554,947千円</li> <li>（事業実施期間） H14～H30</li> <li>（負担割合） 国 2/3、県 23.8%、市 9.53%</li> <li>（受益割合） 坂井市 55.407%、福井市 33.927%</li> <li>あわら市 10.091%、永平寺町 0.575%</li> <li>（事業概要） 開水路のパイプライン化 L=37.2km</li> <li>（負担金額）</li> </ul> <p>予納分（平成31年4月1日支払） 元金 3,472,379千円</p> <p>繰上償還分（平成31年9月30日支払） 元金 94,716千円</p> <p>利子 190千円</p> <p>・事業全体（1期、2期）に要した坂井市の総負担額 （単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成28年度（1期）</th> <th>平成31年度（2期）</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金額</td> <td>2,536,006</td> <td>3,567,285</td> <td>6,103,291</td> </tr> </tbody> </table>									平成28年度（1期）	平成31年度（2期）	合計	負担金額	2,536,006	3,567,285	6,103,291
	平成28年度（1期）	平成31年度（2期）	合計													
負担金額	2,536,006	3,567,285	6,103,291													

予算	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	08	農業施設費
大事業	001	農業施設管理運営事業							予算 説明書
中事業	11	坂井地域交流センター管理運営事業						新規 拡充	P. 56
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 農業振興課	
	基本計画	3-1	農業の振興						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
429,077 千円		25,415 千円			403,662 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円			354,600	10,300	64,177				
主な 特定 財源	市債	合併特例事業債			354,600 千円				
	繰入金	寄付市民参画基金繰入金			10,000 千円				
	諸収入	農林水産業費雑入			300 千円				
目的・ 趣旨	地域交流センター「いねす」の交流ホールを増築し、文化的機能の増強を図る。また、直売所も増築し、販売機能の強化を行う。継続して、地域交流センター「いねす」の適正な運営管理、農産物及び豆腐・あげ・みそ等の加工食品の販売を行う。								
事業 概要 等	<p>地域交流センターの改修に係る費用、土地借上料、指定管理者委託料等の経費である。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 役務費 694千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 手数料（建築確認手数料、ピアノ調律手数料） 510千円</li> <li>・ 火災保険料 184千円</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 28,152千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 監理委託料 4,000千円</li> <li>・ イベント事業委託料 150千円</li> <li>・ 地域交流センター指定管理者委託料 24,002千円 【指定管理者】 ㈱アイビックス 【指定管理契約期間】 H30.4～H35.3（5年間）</li> </ul> </li> <li>○ 使用料及び賃借料 231千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 土地借上料</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 389,000千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建物改修工事費</li> </ul> </li> <li>○ 備品購入費 11,000千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設用備品購入費</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	02	商工振興費
大事業	151	中小企業支援事業							予算 説明書
中事業	26	U I Jターン雇用促進事業						新規 拡充	P. 59
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり				所管 部局	産業環境部 観光産業課	
	基本計画	3-6	雇用の安定						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
3,098 千円		3,650 千円			△ 552 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円					3,098				
主な 特定 財源					千円				
					千円				
					千円				
目的・ 趣旨	市内の中小企業者のU I Jターン求職者の雇用促進を目的とし、都市部で行う就職相談活動に係る経費に対して支援する。また、県外に居住していたU I Jターン就職者のうち要件を満たす人に対して奨励金を交付するとともに、市内企業が実施するインターンシップ参加に要する経費に対して支援し、本市への定住促進と人材不足に悩む企業者の人材確保を促進する。								
事業 概要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 報償費（記念品等） 17 千円</li> <li>○ 旅費（特別旅費） 121 千円</li> <li>○ 役務費（広告料） 80 千円</li> <li>○ 使用料（会場使用料） 200 千円</li> <li>○ 賃借料（機材借上料） 80 千円</li> <li>○ 補助金 2,600 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターンシップ支援事業補助金 600 千円 県外に居住する大学生等が、市内の事業所等でインターンシップに3日以上参加した者へ支給 【補助率】 旅費（交通費）の1/2 以内 宿泊費 1,000円/泊（インターンシップ参加日数 以内） 1回につき 20千円/人 限度 1人につき 2回/年 限度</li> <li>【条件】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業所等が行う実施期間が3日以上就業体験であること</li> <li>・ 採用選考活動とは直接関係がないこと</li> <li>・ 就業体験の提供を目的としたもの</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>								

【次頁へ】...

予算	款	07 商工費	項	01 商工費	目	02 商工振興費	
大事業	151	中小企業支援事業					予算 説明書
中事業	26	U I J ターン雇用促進事業				新規 拡充	P. 59
総合 計画	基本構想	3	地域の活力を創造するまちづくり		所管 部局	産業環境部 観光産業課	
	基本計画	3-6	雇用の安定				
事 業 概 要 等	…【前頁より】						
	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業U I J ターン者人材確保支援事業補助金 600 千円 都市部等で行うU I J ターン者向けの就職説明会等に係る旅費2名分 (市規則に準じる)を事業所へ支給 【補助率】 1/2以内 1事業所につき70千円/年 限度 【条件】 ・市内に本社又は事業所を有する企業者・事業者 ・都市部等で市が開催する就職説明会等での経費</li> <li>U I J ターン就職者等奨励金 1,400 千円 県外に住居登録等のあった18歳以上45歳未満の人で、下記条件を満たす者へ支給 支給額：100千円/人 200千円/世帯 限度 (加算) 同時転入した配偶者又は扶養親族 …50千円/人 【条件】 ・U I J ターン者のうち、対象企業に正規雇用又は市内で起業してから6ヶ月以上 ・定住する意思があり、市税の滞納がないこと * 転勤者や公務員、対象者の一親等～二親等に当たる者が経営する企業、個人事業所に就職する場合は対象外とする。</li> </ul>						

予算	款	02 総務費	項	07 諸費	目	02 防犯費					
大事業	051	防犯事業					予算 説明書				
中事業	06	安全・安心まちづくり事業				新規 拡充	○ P. 37				
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり		所管 部局	総務部 安全対策課					
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実								
		本年度当初予算額		前年度当初予算額		増減額					
		15,926 千円		10,073 千円		5,853 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円					15,926						
主な 特定 財源					千円 千円 千円						
目的 ・ 趣 旨	市民の安全・安心を確保し、女性・子供・高齢者を犯罪から守る為、情報の提供をはじめとした各種防犯対策を講ずるとともに、関係機関・団体との緊密な連携と必要な支援を行う。										
事 業 概 要 等	<p>防災行政メール等による的確な情報提供を行う。 また、犯罪や事故等の発生防止のため、専門的知見を有する機関の意見を参考に必要な個所に防犯カメラを設置するほか、区が整備する防犯灯への支援を行う。</p> <p>○需用費 52千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>食糧費 (会議用) 3千円</li> <li>光熱費 (防犯カメラ電気代) 49千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 (行政情報メールサーバー使用料) 445 千円</p> <p>○工事請負費 (防犯カメラ設置工事) 5,500 千円</p> <p>○負担金 829 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>少年警察協働員会負担金 120 千円</li> <li>防犯連絡所協議会負担金 390 千円</li> <li>福井被害者支援センター負担金 319 千円</li> </ul> <p>○補助金 9,100 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>防犯灯設置費補助金 8,800 千円</li> <li>沿岸警備協力会補助金 300 千円</li> </ul> <p>防災行政メール登録者数 (単位：人)</p> <table border="1"> <tr> <td>目標値</td> <td>H30.12.1現在</td> </tr> <tr> <td>5,000</td> <td>3,819</td> </tr> </table>							目標値	H30.12.1現在	5,000	3,819
目標値	H30.12.1現在										
5,000	3,819										

予算	款	08	土木費	項	04	都市計画費	目	05	景観まちづくり費
大	001	景観まちづくり事業							予算 説明書
中	21	三国駅周辺整備事業							新規 拡充 P. 65
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 都市計画課	
	基本計画	4-7	公共交通網の整備・充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
19,768 千円		28,632 千円			△ 8,864 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	3,200		9,000	2,196	5,372				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			3,200 千円				
	市債	合併特例事業債			9,000 千円				
	使用料等	三国駅舎テナント等賃料・電気使用料金			2,196 千円				
目的・ 趣旨	えちぜん鉄道三国駅周辺の整備を行い、安心・安全なまちづくり、観光と産業の振興を図る。								
事業 概要 等	<p>駅前広場を整備し、駅利用者等の利便性を高めるとともに、地域の人々が日常的に交流し、地域活動やイベント等の情報発信機能を有する駅周辺整備を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 需用費 2,590千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消耗品費（施設管理用消耗品費） 90千円</li> <li>・ 光熱水費（電気料・上下水道料） 2,500千円</li> </ul> </li> <li>○ 役務費（火災保険料） 78千円</li> <li>○ 委託料 6,100千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施設管理委託料 3,900千円 （清掃・電気保安全管理・消防設備点検等）</li> <li>・ 設計委託料（三国駅舎～Ippu坂通路整備） 2,200千円</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費 11,000千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 三国駅前広場整備工事</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	02	道路橋りょう維持費
大	101	道路橋りょう補助事業							予算 説明書
中	06	橋りょう長寿命化事業							新規 拡充 P. 62
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり				所管 部局	建設部 建設課	
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
100,500 千円		37,500 千円			63,000 千円				
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
単位：千円	55,000		36,100		9,400				
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			55,000 千円				
	市債	合併特例事業債			36,100 千円				
					千円				
目的・ 趣旨	橋りょう個別施設計画に基づき、予防保全的な補修対策を実施することにより、橋りょうの長寿命化、維持管理、補修、更新に要するコストの縮減と平準化を図り、道路交通の安全・安心及び防災面における道路網の確保を図る。								
事業 概要 等	<p>市の個別施設計画に基づき、橋梁長寿命化によるライフサイクルコストの縮減及び、維持、更新を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 委託料 52,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 測量設計業務委託料（橋りょう修繕詳細設計） 40,000 千円</li> <li>・ 道路ストック総点検業務委託料（橋りょう点検） 12,000 千円</li> </ul> </li> <li>○ 工事請負費（橋りょう修繕工事費） 48,500 千円</li> </ul>								

予算	款	08	土木費	項	02	道路橋りょう費	目	03	道路橋りょう新設改良費	
大	事	業	101	道路改良補助事業					予算 説明書	
中	事	業	10	上安田3号線道路改良事業			新規 拡充	P. 63		
総合 計画	基本構想	4	安全で快適な暮らしを支えるまちづくり			所管 部局	建設部 建設課			
	基本計画	4-2	安全・安心対策の充実							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
37,000 千円		114,500 千円			△ 77,500 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円	19,800			15,800			1,400			
主な 特定 財源	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			19,800 千円					
	市債	合併特例事業債			15,800 千円					
					千円					
目的・ 趣旨	上安田3号線は丸岡南中学校の通学路、また、よつば保育園の送迎道路であるため、自転車歩行者道整備を行うことにより、通学生徒及び園児の安全確保を図る。									
事 業 概 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>全体延長 L=974m W=11.3m (車道部 6.75m、歩道部 3.5m×1)</li> <li>全体事業費 400,000千円 ・事業年度 H26~H32</li> </ul> <p>【H31年度事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>測量及び設計業務 道路用地の買収・物件移転補償及び道路改良工事</li> <li>○委託料 5,500 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>測量委託料(代替地測量) 500 千円</li> <li>測量設計業務委託料(十郷用水詳細設計) 5000 千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 6,216 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>道路改良工事費L=75m</li> </ul> </li> <li>○公有財産購入費 23,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>土地購入費</li> </ul> </li> <li>○補償、補填及び賠償金 2,284 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>建物工作物等移転補償費</li> </ul> </li> </ul>									
	平成31年度末 目標進捗率		54 %							

予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	03	環境衛生費	
大	事	業	101	動物保護・愛護事業					予算 説明書	
中	事	業	02	動物保護・愛護事業			新規 拡充	○	P. 48	
総合 計画	基本構想	5	美しい自然と共生するまちづくり			所管 部局	産業環境部 環境推進課			
	基本計画	5-1	自然環境の保全と共生							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
1,780 千円		0 千円			1,780 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金		市債	その他		一般財源			
単位：千円					1,780					
主な 特定 財源	繰入金	寄附市民参画基金繰入金			1,780 千円					
					千円					
					千円					
目的・ 趣旨	捨て猫や行き場のない犬や猫を保護し、譲渡会の開催や里親募集の実施及び相談事業を推進し野良猫の増加や地域住民に対する迷惑の防止を図る。人と動物の共存共栄を目指した地域のコミュニケーション作りの推進を図る。									
事 業 概 要 等	<p>野良猫の無秩序な繁殖をくいとめるため、捨て猫や行き場のない犬や猫を保護し、新しい飼い主を見つけるために、病気治療やノミダニ駆除等を実施し、譲渡会の開催や里親募集や相談事業を実施し人と動物の共存共栄を目指した地域のコミュニケーション作りを推進する。</p> <p>野良猫による地域住民に対する迷惑を防止し、人と動物の共生に配慮するため、地域にいる野良猫の不妊手術に対し一部助成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 400 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 200 千円</li> <li>・印刷製本費(里親募集、譲渡会ちらし印刷) 200 千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 585 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>(動物愛護啓発用紙芝居作成委託料) 70 千円</li> <li>(野良猫の健康診断等委託料) 515 千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費(物品倉庫、捕獲器、ゲージ他) 300 千円</li> <li>○補助金(野良猫の不妊手術事業補助金) 495 千円</li> </ul>									

予算	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	04	環境保全費						
大	事	業	101	環境基本計画推進事業					予算 説明書						
中	事	業	06	地球温暖化防止対策事業			新規 拡充	P. 49							
総合 計画	基本構想	5	美しい自然と共生するまちづくり			所管 部局	産業環境部 環境推進課								
	基本計画	5-1	自然環境の保全と共生												
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額										
798 千円		3,048 千円			△ 2,250 千円										
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源										
単位：千円				750	48										
主な 特定 財源	繰入金	寄附市民参画基金繰入金			750 千円										
目的 趣旨	市自らが率先して地球温暖化防止に取り組むとともに、市内事業所及び市民に広く地球温暖化に関する対策を周知、啓発していくことで温室効果ガス排出量の削減を図る。														
事業 概要 等	<p>地球温暖化防止の周知・啓発の取り組みとして、省エネに関する標語の募集を行う。また、子どもたちを対象に地球温暖化関連の出前授業を行い、節電コンテストの参加につなげる。また、CO2を排出しない電気自動車の普及促進を図るために、公衆用の電気自動車充電器設置に対して補助を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 (標語・節電コンテスト副賞等) 20 千円</li> <li>○旅費 (エネルギー管理講習会旅費) 10 千円</li> <li>○負担金 (エネルギー管理講習会負担金) 18 千円</li> <li>○補助金 (電気自動車充電設備設置補助金) 750 千円</li> </ul> <p>補助額：充電器本体価格の1/4以内。上限75万円。</p> <table border="1" style="width: 100%; margin-top: 10px;"> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td>H30実績</td> </tr> <tr> <td>温暖化関連出前授業</td> <td>4校</td> <td>4校</td> </tr> </table>										目標値	H30実績	温暖化関連出前授業	4校	4校
	目標値	H30実績													
温暖化関連出前授業	4校	4校													

予算	款	04	衛生費	項	02	清掃費	目	01	塵芥処理費	
大	事	業	001	一般廃棄物収集処理事業					予算 説明書	
中	事	業	01	一般廃棄物収集処理事業			新規 拡充	P. 51		
総合 計画	基本構想	5	美しい自然と共生するまちづくり			所管 部局	産業環境部 環境推進課			
	基本計画	5-2	循環型社会の構築							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
964,873 千円		965,003 千円			△ 130 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円				168,871	796,002					
主な 特定 財源	手数料 諸収入	清掃手数料(塵芥処理、特別集積地収集他)			163,242 千円					
		雑入(塵芥収集地元負担金、空缶等売却収入他)			5,629 千円					
目的 趣旨	一般廃棄物の適正な分別、収集、運搬、処分等により公衆衛生の向上を図るとともにリデュース(reduce 廃棄物の発生抑制)、リユース(reuse 再使用)、リサイクル(recycle 再生利用、再資源化)の3Rを推進し、循環型社会の構築を図る。									
事業 概要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 (廃棄物減量等推進審議会委員謝礼) 256 千円</li> <li>○旅費 56 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定ごみ袋製造検収旅費他</li> </ul> </li> <li>○需用費 1,341 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 (不法投棄防止看板他) 225 千円</li> <li>・食糧費 (会議用お茶代) 6 千円</li> <li>・印刷製本費 (ごみカレンダー印刷費他) 1,110 千円</li> </ul> </li> <li>○役務費 13,249 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ごみ袋等取扱い手数料 13,200 千円</li> <li>・口座振替手数料 49 千円</li> </ul> </li> <li>○委託料 308,374 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物処理基本計画策定業務 1,100 千円</li> <li>・一般廃棄物収集委託料 247,000 千円</li> <li>・ごみ袋作成委託料 46,500 千円</li> <li>・大型廃品特別収集委託料 9,500 千円</li> <li>・布団リサイクル事業委託料 600 千円</li> <li>・指定収集袋等保管配送委託料 1,400 千円</li> <li>・特定小型家電回収事業委託料 890 千円</li> <li>・小型廃家電回収事業事務従事委託料 1,000 千円</li> <li>・雑がみ回収ボックス製作委託料 246 千円</li> <li>・雑がみ回収袋製作委託料 138 千円</li> </ul> </li> </ul> <p style="text-align: right;">【次頁へ】・・・</p>									



予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障害児(者)福祉費							
大	事	業	301	地域生活支援事業					予算	説明書						
中	事	業	01	相談支援事業					新規 拡充	○ P. 41						
総合	基本	構	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり					所管	市民福祉部						
計画	基本	計	6-4	障がい者福祉の充実					部局	社会福祉課						
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額										
20,542 千円			17,065 千円			3,477 千円										
財源内	国庫	支	出	金	県	支	出	金	市	債	そ	他	一	般	財	源
単位：千円	6,163		3,081								11,298					
主な	国庫	支	出	金	地域生活支援事業補助金					6,163 千円						
特定	県	支	出	金	地域生活支援事業補助金					3,081 千円						
財源											千円					
目	的・趣旨															
障がい者、その保護者、支援者などからの相談に応じ、必要な情報等の提供、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことを目的とする。																
事	<p>市内外の法人に業務委託し、事業を実施する。 障がい者等が地域で相談ができるよう、「基幹相談支援センター」の設置、委託相談支援事業所の充実など、重層的な相談支援体制を構築する。</p> <p>【負担割合】 概ね 国 1/2 県 1/4 市 1/4 【自己負担】 無料</p> <p>【基幹相談支援センター役割】 対象：当事者（障害手帳に有無にかかわらず）、家族、地域の人、関係機関 内容：専門的な相談支援等を要する困難ケース等への対応、地域の相談事業所への専門的な指導・助言、人材育成、地域移行、地域定着の推進、坂井地区障害児・者総合支援協議会の取組の推進、権利擁護・虐待の防止の推進 体制：坂井地区で1か所</p> <p>【障害者相談支援センターの役割】 対象：当事者（障害福祉サービスを使用していない障がい者）、家族 内容：地域の中の第一相談窓口。 障害福祉サービスの利用援助、特定相談支援事業所の後方支援、坂井地区障害児・者総合支援協議会の取組の推進、権利擁護の利用促進 体制：坂井市内に2か所</p> <p>○委託料（障害者相談支援事業委託料） 20,542 千円 基幹相談支援センター 8,542 千円 障害者相談支援センター 12,000 千円</p>															

予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	02	障害児(者)福祉費							
大	事	業	301	地域生活支援事業					予算	説明書						
中	事	業	81	理解促進研修・啓発事業					新規 拡充	○ P. 41						
総合	基本	構	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり					所管	市民福祉部						
計画	基本	計	6-4	障がい者福祉の充実					部局	社会福祉課						
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額										
563 千円			200 千円			363 千円										
財源内	国庫	支	出	金	県	支	出	金	市	債	そ	他	一	般	財	源
単位：千円	169		85								309					
主な	国庫	支	出	金	地域生活支援事業補助金					169 千円						
特定	県	支	出	金	地域生活支援事業補助金					85 千円						
財源											千円					
目	的・趣旨															
障害に対する理解を深めるための研修・啓発を通じて、地域住民への働きかけを強化することにより、共生社会の実現を図る。																
事	<p>地域住民に対して、障害や障がいのある人に対する理解を深めるための講演会等、啓発事業を実施する。 障害特性についての講演会の実施、各種障害マークの普及、手話の普及、障がい者の福祉用具の紹介等を実施する。</p> <p>【負担割合】 概ね 国 1/2 県 1/4 市 1/4</p> <p>○需用費（啓発用消耗品） 243 千円 ヘルプマーク（東京都標準様式）を導入し、普及啓発に努める。 【ヘルプマークとは】 外見上からはわからなくても援助や配慮を必要とする人が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせやすくすることで、援助等を得やすくなるよう、東京都が作成し、全国に普及しているマーク 【対象者】 障がい者（手帳の有無は問わない）高齢者、難病の人、妊娠初期の人等で、ヘルプマークを希望する人 【配布場所】 本庁（社会福祉課、健康長寿課）、支所</p> <p>○委託料（理解促進研修・啓発事業委託料） 320 千円 ・障がいの理解を深めるための講演会（障害マークの啓発含む） ・手話の普及・啓発のための講座、活動等</p>															

予算	款	03	民生費	項	01	社会福祉費	目	06	地域支援事業費	予	算
大事業	101	包括的支援・任意事業							予	算	説明書
中事業	02	認知症対策事業							新規 拡充	P.	42
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 健康長寿課(高齢)			
	基本計画	6-3	高齢者福祉の充実								
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額					
2,076 千円			1,739 千円			337 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円				2,076	0						
主な 特定 財源	負担金	包括的支援・任意事業（地域支援事業）受託収入							2,076 千円		
目的 趣 旨	認知症になっても、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、早期の段階からの適切な診断と対応、認知症に対する正しい知識と理解に基づく本人や家族への支援について、ネットワークの構築や相談体制の強化を図る。										
事 業 概 要 等	<p>◆徘徊高齢者SOSネットワーク事業 103 千円 認知症高齢者等の情報を事前に市に登録し、徘徊した際に関係機関への速やかな情報提供を行うことで、早期の発見・保護につなぐ。 ○需用費（シール印刷代） 103 千円</p> <p>◆認知症サポーター養成事業 136 千円 認知症の人や家族が安心して暮らし続けることのできる地域づくりを推進するため、認知症について正しく理解し、地域において認知症の人やその家族を見守り、支援する認知症サポーターを養成する。 ○報償費（講師謝礼） 90 千円 ○需用費（消耗品費） 41 千円 ○役務費（運搬料） 5 千円</p> <p>◆認知症施策推進事業 1,837 千円 認知症検診の実施により認知症疑いの者を把握し、早期治療や相談に結びつける。また、認知症初期集中支援チームの配置を行い、認知症地域支援推進員とともに早期の段階から相談体制や支援体制を整備・検討していく。 ○報償費（協力者謝礼、委員謝礼） 345 千円 ○旅費（研修旅費） 100 千円 ○需用費（消耗品費、食糧費） 477 千円 ○役務費（郵便料、保険料） 50 千円 ○委託料（認知症検診受診体制向上事業委託料） 109 千円 ○負担金、補助金（研修会費、認知症カフェ運営事業補助金） 756 千円</p>										

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	01	児童福祉総務費	予	算
大事業	051	子育て支援事業							予	算	説明書
中事業	55	多子世帯子育て支援事業							新規 拡充	P.	43
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管 部局	市民福祉部 子育て支援課			
	基本計画	6-2	児童福祉の充実								
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額					
109,662 千円			110,074 千円			△ 412 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円				100,000	9,662						
主な 特定 財源	繰入金	地域振興基金繰入金							100,000 千円		
目的 趣 旨	人口減少対策の施策の一つとして、子どもを育てやすい環境づくりを推進するため、多子世帯における経済的負担の軽減を図り、福祉の増進を図ることを目的に「坂井市多子世帯子育てすくすく支援商品券」を交付する。併せて、世帯での購買意欲を高め、市内事業者や商店の経済活性化を図る。										
事 業 概 要 等	<p>○需用費（封筒等印刷費） 52千円</p> <p>○役務費（郵便料） 210千円</p> <p>○委託料（多子世帯子育て支援事業委託料） 2,400千円 委託先：坂井市商工会</p> <p>○扶助費（多子世帯子育て支援手当） 107,000千円 【対象者】 小学校就学前の第2子以降の子ども 【交付額】 第2子の子ども1人当り30,000円相当分の商品券 第3子以降の子ども1人当り50,000円相当分の商品券 【利用先】 市内の商品券取扱店</p>										

予算	款	03	民生費	項	02	児童福祉費	目	03	母子父子福祉費		
大事業	001	母子父子福祉支援事業							予算 説明書		
中事業	46	ひとり親家庭児童学習支援事業					新規 拡充	○	P.	44	
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管	市民福祉部			
	基本計画	6-2	児童福祉の充実				部局	子育て支援課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額						
2,100 千円		1,460 千円			640 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円		1,575			525						
主な 特定 財源	県支出金	ひとり親家庭児童学習支援事業補助金				1,575 千円					
						千円					
						千円					
目的・ 趣旨	精神面や経済面で不安定な状況におかれているひとり親家庭の児童等に対して、ボランティア講師による子どもたちが気軽に参加できる学習会を開催して、子どもたちの夢をかなえるための支援を実施し、経済的原因からの教育格差の解消を図る。										
事 業 概 要 等	<p>【負担割合】 国 1/2 県1/4 市 1/4</p> <p>【対象者】 ひとり親家庭の子ども（小学1年生～中学3年生）</p> <p>【事業内容】 ①基本的な生活習慣の習得支援や生活指導 ②学習習慣の定着等の学習支援</p> <p>【委託先】 坂井市母子寡婦福祉連合会</p> <p>○委託料（ひとり親家庭児童学習支援事業委託料） 2,100 千円</p>										

予算	款	03	民生費	項	03	生活保護費	目	01	生活保護総務費		
大事業	051	生活困窮者自立支援事業							予算 説明書		
中事業	01	生活困窮者自立支援事業					新規 拡充	○	P.	46	
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり				所管	市民福祉部			
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立				部局	福祉総合相談室			
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額						
48,465 千円		39,455 千円			9,010 千円						
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源						
単位：千円	34,085				14,380						
主な 特定 財源	国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金				16,137 千円					
	国庫支出金	生活困窮者就労準備支援事業費補助金				17,948 千円					
						千円					
目的・ 趣旨	生活困窮者自立支援法に基づき、多様で複合的な課題を有する生活保護に至る前の生活困窮者に対し、包括的な支援を行うことを目的とし、各事業を有機的に連携させて効果的に実施する。										
事 業 概 要 等	<p>◆自立相談支援事業（自立促進サポート事業） 18,044千円 専門職種を配置し、生活困窮者の相談に応じるとともに、アセスメントを実施して個々人の状態にあったプランを作成し、関係機関への同行訪問や就労支援員による就労支援等を行うなど、自立に向けた人的支援を包括的に提供する。</p> <p>【負担割合】 国 3/4 市 1/4 【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 ○委託料（自立促進サポート事業委託料） 18,044千円</p> <p>◆住居確保給付金 360千円 離職等により収入が減り家賃が支払えなくなる恐れがある方を対象に家賃相当の住居確保給付金を有期で支給するとともに、就労支援など必要な支援を実施する。</p> <p>【負担割合】 国 3/4 市 1/4 ○扶助費（住居確保給付費） 360千円</p> <p>◆一時生活支援事業 549千円 一定の住居を持たず、かつ、資産及び収入額が一定額以下である生活困窮者に対して、一時的な生活の場として衣食住を提供し、安定した生活支援を行う。</p> <p>【負担割合】 国 2/3 市 1/3 ○需用費 180千円 ・消耗品費（保健衛生消耗品費） 10千円 ・光熱水費（電気、ガス、水道料） 170千円</p>										
	【次頁へ】 …										

予算	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費	
大	051	生活困窮者自立支援事業					予算 説明書
中	01	生活困窮者自立支援事業				新規 拡充	○ P. 46
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管	市民福祉部	
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立		部局	福祉総合相談室	
事 業 概 要 等	<p>…【前頁より】</p> <p>○役務費 9千円</p> <p>・手数料（クリーニング、水道閉開栓料） 5千円</p> <p>・火災保険料 4千円</p> <p>○使用料及び貸借料（住宅借上料） 360千円</p> <p>◆学習支援事業 2,000千円 生活保護世帯の子どもを含む生活困窮世帯の子どもに対する学習支援や居場所づくり、養育に関する保護者への助言を行う。 【負担割合】 国 1/2 市 1/2 【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会</p> <p>○委託料（学習支援事業委託料） 2,000千円</p> <p>◆就労準備支援事業（就労支援ネットワーク事業） 11,400千円 直ちに一般就労への移行が困難な生活困窮者に対して、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を、計画的かつ一貫した支援を行う。 【負担割合】 国 2/3 市 1/3 【委託先】 社会福祉法人 かすみが丘学園</p> <p>○委託料（就労支援ネットワーク事業委託料） 11,400千円</p> <p>◆家計改善支援事業 9,213千円 家計に問題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、家計に関するアセスメントを行い、家計再生の計画及び家計に関する個別のプランを作成し、利用者の家計管理の意欲を引き出すよう支援する。 【負担割合】 国 2/3 市 1/3 【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会 KFPユニティ株式会社</p> <p>○委託料（家計相談支援事業委託料） 9,213千円</p> <p>・家計改善支援事業委託料 8,729千円</p> <p>・F P業務委託料（生活再建型滞納整理事業） 484千円</p> <p style="text-align: right;">【次頁へ】…</p>						

予算	款	03 民生費	項	03 生活保護費	目	01 生活保護総務費	
大	051	生活困窮者自立支援事業					予算 説明書
中	01	生活困窮者自立支援事業				新規 拡充	○ P. 46
総合 計画	基本構想	6	誰もが笑顔で暮らせるまちづくり		所管	市民福祉部	
	基本計画	6-8	安定した社会保障制度の確立		部局	福祉総合相談室	
事 業 概 要 等	<p>…【前頁より】</p> <p>◆多機関の協働による包括的支援体制構築事業 3,279千円 複合的な課題を抱える相談者等に対して、必要な相談支援が円滑に提供されるよう、本市における包括的に受け止める総合的な相談支援体制の構築を図るため、各相談支援機関等の関係者で構成する相談支援包括化推進会議を設置（運営）する。本推進会議では、各相談支援機関が受けた相談事案を検証し、多機関の具体的な連携方法や市民が抱える福祉ニーズの把握などについて意見交換を行う。</p> <p>厚労省モデル事業（国庫補助）の活用 地域共生社会実現に向けた包括的支援体制構築事業 【負担割合】 国：3/4 市：1/4</p> <p>○報償費（委員謝礼、講師等謝礼） 504千円</p> <p>○旅費（中央研修特別旅費） 564千円</p> <p>○需用費（事務消耗品費、会議費） 31千円</p> <p>○委託料（「坂井市多機関の協働による包括的支援体制構築事業」支援業務委託） 2,180千円</p> <p>◆被保護者健康管理支援事業 508千円 健康管理のサポートが必要な生活保護受給者を対象に、保健師による計画的かつ一貫した支援を行い、自立の助長を図る。 【負担割合】 国 3/4 市 1/4</p> <p>○賃金（保健師等賃金） 500千円</p> <p>○需用費（事務・保健衛生消耗品、書籍） 8千円</p> <p>◆被保護者就労支援事業 3,112千円 稼働能力のある生活保護受給者に対して、就労による自立の助長を図るため、就労支援員による計画的かつ一貫した支援を行う。 【負担割合】 国 3/4 市 1/4 【委託先】 社会福祉法人 坂井市社会福祉協議会</p> <p>○委託料（被保護者就労支援事業委託料） 3,112千円</p>						

予算	款	10	教育費	項	02	小学校費	目	01	学校管理費	
大	事	業	101	小学校施設整備事業					予算 説明書	
中	事	業	01	小学校施設整備事業					新規 拡充	P. 69
綜	合	計	画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり		所管	教育委員会事務局	
				基本計画	7-2	学校教育の充実		部局	教育総務課	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
178,900 千円			402,102 千円			△ 223,202 千円				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円	33,231				129,300				16,369	
主な 特定 財源	国庫支出金		施設整備費補助金		33,231 千円					
	市債		合併特例事業債		129,300 千円					
目 的 ・ 趣 旨	学校施設の経年使用による損傷の改修、機能低下・用途変更に対する、復旧対応措置を行うことで、教育環境の改善を図り、学校教育の円滑な実施、建物の耐久性の確保を図る。									
事 業 概 要 等	<p>○委託料 13,900 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春江小 校舎 大規模改造工事監理委託料 2,900 千円 事業年度：H31～32 全体事業費：8,080千円</li> <li>・明草小 校舎 大規模改造工事設計委託料 11,000 千円</li> </ul> <p>○工事請負費 165,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・春江小 校舎 大規模改造工事 事業年度：H31～32 全体事業費：456,000千円</li> </ul>									

予算	款	10	教育費	項	01	教育総務費	目	01	教育委員会費	
大	事	業	101	学校・学級運営支援事業					予算 説明書	
中	事	業	01	学校・学級運営支援事業					新規 拡充	○ P. 67
綜	合	計	画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり		所管	教育委員会事務局	
				基本計画	7-2	学校教育の充実		部局	学校教育課	
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
92,178 千円			88,497 千円			3,681 千円				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円			3,042						89,136	
主な 特定 財源	県支出金		学校運営支援員派遣事業補助金		3,042 千円					
目 的 ・ 趣 旨	<p>教員の業務負担の軽減を図り、教員が児童生徒に対する指導や教材研究等に注力できる体制を整備するため、学級運営を支援する学級サポーター及び事務補助を行う学校運営支援員を配置する。</p> <p>小学校での英語の教科化により、教員の指導力や児童生徒の英会話力の向上が求められていることから、教科指導員を配置し、英語の授業内容の強化を図る。</p>									
事 業 概 要 等	<p>各小中学校における気がかりな児童生徒等の状況を把握し、学級運営を支援する学級サポーター等を配置する。</p> <p>また、学校の事務を補助する臨時職員を配置し、教員の多忙化解消を図る。</p> <p>◆学級運営支援事業 87,616 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○賃金（臨時職員） 87,261 千円</li> <li>・小中学校学級サポーター（57名）</li> <li>・中学校生徒相談員（8名）</li> <li>・英語教科指導員（1名）</li> <li>○報償費（支援員研修講師謝礼他） 80 千円</li> <li>○旅費（普通旅費・特別旅費） 40 千円</li> <li>○需用費（食糧費） 2 千円</li> <li>○委託料（修学旅行引率業務委託料） 108 千円</li> <li>○使用料及び賃借料（車両借上料、入場料） 125 千円</li> </ul> <p>◆学校運営支援事業 4,562 千円</p> <p>【負担割合】県2/3、市1/3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○賃金（臨時職員） 4,562 千円</li> </ul>									

予算	款	10	教育費	項	06	保健体育費	目	04	学校給食費
大事業	101	学校給食施設建設事業							予算 説明書
中事業	01	学校給食施設建設事業					新規 拡充	P.	77
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり			所管 部局	教育委員会事務局 学校教育課		
	基本計画	7-2	学校教育の充実						
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額				
1,274,648 千円		804 千円			1,273,844 千円				
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源
単位：千円					1,092,400		122,000		60,248
主な 特定 財源	繰入金		まちづくり整備基金繰入金		122,000 千円				
	市債		合併特例事業債		1,092,400 千円				
					千円				
目的 趣旨	現在整備を進めている三国学校給食センターについて、これまで以上に、園児、児童、生徒への安全で安心な学校給食の平成32年4月からの提供開始に向けて、建設を進めるとともに準備を行う。								
事業 概要 要 等	<p>H31.10月末の完成に向けて、三国学校給食センターの建設を進めるとともに、H32.4月の給食提供開始に向けた準備を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○需用費 25,000 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・給食用消耗品（食器等） 25,000 千円</li> </ul> </li> <li>○役務費（申請手数料） 495 千円</li> <li>○委託料 10,757 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事監理委託料 10,109 千円</li> <li>・コンサルティング委託料 648 千円</li> </ul> </li> <li>○工事請負費 922,136 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築工事費 409,448 千円</li> <li>・電気工事費 178,956 千円</li> <li>・機械工事費 321,732 千円</li> <li>・ガスパルクタンク工事費 12,000 千円</li> </ul> </li> <li>○備品購入費 316,260 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設用備品購入費 8,000 千円</li> <li>・厨房機器購入費 253,260 千円</li> <li>・給食用備品購入費 55,000 千円</li> </ul> </li> </ul>								

予算	款	10	教育費	項	05	社会教育費	目	09	文化財保護費	
大事業	051	文化財保存事業							予算 説明書	
中事業	01	文化財保存管理事業					新規 拡充	○	P.	74
総合 計画	基本構想	7	生涯を通じて学び・育つまちづくり			所管 部局	教育委員会事務局 文化課			
	基本計画	7-4	歴史・文化・芸術の伝承と振興							
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
17,892 千円		10,319 千円			7,573 千円					
財源内訳	国庫支出金		県支出金		市債		その他		一般財源	
単位：千円	4,000						11		13,881	
主な 特定 財源	国庫支出金		文化財管理事業費補助金		117 千円					
	国庫支出金		文化芸術振興費補助金		3,883 千円					
	諸収入		雑入（文化体験学習参加負担金）		10 千円					
目的 趣旨	文化財の保存管理に必要な措置を講じ、貴重な文化財を後世に伝えるため、広く市民への公開や活用を通して、文化財保護意識の啓発を行う。 また、本市の歴史・文化を活かしたまちづくりを計画的・継続的に推進するため、文化財の保存・活用に関する総合的な計画を作成する。									
事業 概要 要 等	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆文化財保存管理事業 10,020千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>有形・無形の文化財の管理者、団体に対し、管理奨励金、補助金等を交付し文化財の保全と活用を図る。</li> <li>有形文化財 46所有者 無形文化財 11団体</li> </ul> </li> <li>○報償費 629千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・有識者謝礼 59千円</li> <li>・指定有形文化財保存管理奨励金 570千円</li> </ul> </li> <li>○旅費（特別旅費） 62千円</li> <li>○需用費 639千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事務用消耗品 3千円</li> <li>・古文書保管用消耗品 42千円</li> <li>・子ども向け体験学習実施消耗品 56千円</li> <li>・子ども向け体験学習お茶代 4千円</li> <li>・電気料、上下水道料、修繕料 534千円</li> </ul> </li> <li>○役務費（カモシカ処理手数料、火災保険料他） 99千円</li> <li>○委託料 3,900千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化財管理委託料 3,400千円</li> <li>・出世山古墳公園緑地維持管理委託料ほか</li> <li>・燻蒸委託料 500千円</li> </ul> </li> </ul>									
	【次頁へ】…									



予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	16	観光ビジョン戦略事業				新	規	
							拡	充		
							P.	60		
綜	合	計	画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり		所	管	
				基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり		部	局	
								産	業	
								環	境	
								部	課	
								観	光	
								産	業	
								課		
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
35,105 千円			36,200 千円			△ 1,095 千円				
財	源	内	訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円					3,250		14,000	17,855		
主	な	特	定	県支出金	教育旅行誘致推進事業補助金			3,250 千円		
財				源	繰入金			地域振興基金繰入金		
							14,000 千円			
							千円			
目	的	・	趣	地域全体の観光PRを行うことにより、宿泊を伴う滞在型観光の推進、各種観光資源を活用した坂井市観光ブランドの構築を行う。また、様々な業種と連携して、観光産業の裾野を広げながら、観光客入込数の増加と市域全域への経済効果の波及を図る。						
<p>坂井市観光ビジョン戦略基本計画に基づき、坂井市観光連盟が推進母体となり積極的に着地型観光ツアーの造成を図るとともに、効果的な出向宣伝や情報発信等を実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 需用費（消耗品費） 200 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光PR用ノベルティグッズ</li> </ul> </li> <li>○ 役務費（広告料） 396 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FM福井ぎゅっとねっと広告料</li> </ul> </li> <li>○ 委託料 14,740 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 観光ビジョン戦略事業業務委託料 14,500 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>【事業委託先】 一般社団法人坂井市観光連盟</li> <li>【事業内容】 ・ FAMツアー実施</li> <li>・ 広報活動</li> <li>・ パンフレット作成等</li> <li>・ 連携中枢都市圏に伴う出向宣伝</li> </ul> </li> <li>・ 竹田シダレザクラまつり警備委託料 240 千円</li> </ul> </li> <li>○ 負担金 599 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コンベンション開催負担金</li> </ul> </li> <li>○ 補助金 19,170 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 坂井市学生合宿促進事業費補助金（県 1/2） 6,000 千円</li> <li>・ 坂井市観光連盟運営補助金 13,170 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>【補助経費】 人件費 12,838千円</li> <li>運営費（車両リース料） 332千円</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>										

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予	算
								説	明	
								書		
中	事	業	26	周遊・滞在型観光推進事業				新	規	
							拡	充		
							P.	60		
綜	合	計	画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり		所	管	
				基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり		部	局	
								産	業	
								環	境	
								部	課	
								観	光	
								産	業	
								課		
本年度当初予算額			前年度当初予算額			増減額				
6,325 千円			6,075 千円			250 千円				
財	源	内	訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源		
単位：千円							6,000	325		
主	な	特	定	繰入金	地域振興基金繰入金			6,000 千円		
財							千円			
							千円			
							千円			
目	的	・	趣	北陸新幹線敦賀延伸開業や東京オリンピックの開催等を見据え、あわら市と連携をして観光地の魅力向上を図るとともに、観光地間や周辺の観光資源を結び付け、また、二次交通等を充実するなどし、広域的な周遊滞在型観光エリアを創出し、更なる観光客誘客や観光消費額の拡大を図る。						
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 負担金 6,325 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 周遊・滞在型観光推進事業負担金</li> </ul> </li> <li>【H31事業計画内容】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ あわら温泉・三国温泉魅力向上推進事業 2,000 千円</li> <li>周遊チケットや現地アクティビティの販売促進、旅行商品化</li> <li>NEXCOとのドライブプラン造成等</li> <li>・ 路線バスおよびタクシー&amp;レンタカー活用事業 2,000 千円</li> <li>・ 歴史ミュージアム構想推進事業 1,375 千円</li> <li>・ 酒蔵周遊「御酒飲帳」事業 200 千円</li> <li>・ 事務局運営費用負担金 750 千円</li> <li>【実施主体】 坂井・あわらエリア周遊滞在型観光推進委員会</li> </ul> </li> </ul>										

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予算 説明書	
中	事	業	31	越前加賀インバウンド推進事業			新規 拡充	P. 60		
総合 計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり			所管	産業環境部			
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり			部局	観光産業課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
9,647 千円		21,254 千円			△ 11,607 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円	4,774				4,873					
主な 特定 財源	国庫支出金	地方創生推進交付金			4,774 千円					
					千円					
					千円					
目的・趣旨	越前加賀地域の自然や宗教文化・食など地域資源を見直し、他地域にはない個性や特徴を活かし、その魅力向上及びネットワークの構築、情報発信を図りながら、地元住民の愛着を深めるとともに、海外等からの誘客を推進し、観光振興と地域経済の活性化に寄与する。									
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 負担金 9,647 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 越前加賀インバウンド推進機構負担金</li> </ul> </li> <li>【H31事業計画内容】 (受け入れ体制整備) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 受入れ体制・滞在環境整備に関するシステム整備 3,397 千円</li> <li>・ 観光ガイド及びコンシェルジュ育成 500 千円</li> <li>・ インフォメーション強化システム整備 250 千円</li> </ul> </li> <li>(商品開発等の広域連携強化) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交通拠点を活かした海外誘客戦略の策定 600 千円</li> <li>・ 広域連携プランの商品販売及び独自運用の検討 600 千円</li> <li>・ セールスコール開催 1,500 千円</li> <li>・ 広報・プロモーション 2,500 千円</li> </ul> </li> <li>(観光ビジネスモデルの構築) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域連携DMO設立検討調査 200 千円</li> </ul> </li> <li>(事務局運営) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事務局運営費 100 千円</li> </ul> </li> </ul>									

予算	款	07	商工費	項	01	商工費	目	04	観光振興費	
大	事	業	001	観光振興事業					予算 説明書	
中	事	業	36	北前船日本遺産活用推進事業			新規 拡充	P. 60		
総合 計画	基本構想	8	地域全体でもてなすまちづくり			所管	産業環境部			
	基本計画	8-1	観光資源の個性と魅力づくり			部局	観光産業課			
本年度当初予算額		前年度当初予算額			増減額					
878 千円		3,000 千円			△ 2,122 千円					
財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源					
単位：千円					878					
主な 特定 財源					千円					
					千円					
					千円					
目的・趣旨	平成30年5月に北前船で日本遺産認定を受け、同年7月に北前船寄港地フォーラムを開催して、全国にその魅力や歴史的価値を発信した「三国湊」を、引き続き全国の北前船寄港地自治体と連携をしながら国内外に知らしめていくとともに、観光客誘客に取り組む。									
事業概要等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 旅費（特別旅費） 292 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北前船寄港地日本遺産推進協議会総会（東京）</li> <li>・ 北前船寄港地日本遺産推進協議会定例会（北海道）</li> </ul> </li> <li>○ 需用費（消耗品費） 44 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協議会公式ガイドブック</li> </ul> </li> <li>○ 負担金 542 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 北前船寄港地フォーラム参加費 28 千円</li> <li>・ 北前船日本遺産推進協議会総会時レセプション参加費 14 千円</li> <li>・ 北前船日本遺産推進協議会負担金 500 千円</li> </ul> </li> </ul>									